

インストールおよび設定ガイド
020-103574-04

Christie CounterAct

CHRISTIE®

通知条項およびソフトウェアライセンス契約

著作権及び商標

© 2022 Christie Digital Systems USA, Inc. 複製・転載禁止。

ブランド名および製品名は、すべて各所有者の商標、登録商標、または商品名です。

全般

本書ではできる限り正確性を期すように心がけていますが、製品や製品の利用に関する変更内容が本書に反映されない場合があります。**Christie** は予告なく仕様を変更する権利を留保します。性能仕様については典型的な数値を示しますが、製品のメンテナンスが行われる際の作業条件等、**Christie** が関与できない条件により変動する場合があります。性能仕様は、印刷時の情報に基づいたものです。**Christie** は、特定目的への適合性の暗黙的保証を含め、本書について一切の保証をしておりません。**Christie** は、本書に記載された誤り、または本機の性能もしくは使用に関連して偶発的または間接的に発生した損害については責任を負いません。カナダのオンタリオ州キッチナーおよび中国の深センにある弊社の優れた製造拠点は、**ISO 9001:2015** 品質管理システムの認定を受けています。

ほとんどの原稿の技術文書と問い合わせ先については、<http://www.christiedigital.com> にアクセスしてください。

保証


この製品は、**Christie** の標準限定保証の対象です。本保証の詳細については、<https://www.christiedigital.com/help-center/warranties/> を参照するか、**Christie** または担当販売店にお問い合わせください。

予防的メンテナンス

予防的メンテナンスは、お持ちの製品を継続して正しくお使い頂くために重要な作業です。**Christie** が指定するメンテナンススケジュールに従って必要なメンテナンスを行わない場合、保証が無効となります。

環境



本製品は、リサイクル及び再使用可能な高品質原料やコンポーネントを使用して設計、製造されています。この記号  が付いている電気・電子機器は、その寿命末期に通常の処理とは異なる方法で廃棄してください。本製品は各地域の規制に従って適切に処分してください。**EU** 域内においては、使用済み電気・電子製品に分別収集が採用されています。このドキュメントを印刷する場合は、必要なページのみを印刷することを検討し、両面オプションを選択してください。

私たちが生活する環境の保護活動にご参加ください！

ソフトウェアライセンス契約

1.合意：本ソフトウェアライセンス契約（以下「本契約」）は、個人または法人のエンドユーザー（以下「ライセンシー」）と **Christie Digital Systems USA, Inc**（以下「**Christie**」）との間で締結される法的な契約です。かかる当事者間で、本契約に付随するソフトウェアおよびファームウェア、ならびにライセンシーが購入した **Christie CounterAct™** 製品にインストールされる、関連するソフトウェアコンポーネント、**Christie** によってまたは **Christie** のためにライセンシーに提供される関連メディア、印刷物、オンラインまたは電子文書（以下、当該ソフトウェアおよび資料を総称して「ソフトウェア」）を含むソフトウェアおよびファームウェアに関する法的な契約を締結するものです。ライセンシーが本契約の条件に同意しない場合、ライセンシーは **Christie CounterAct™** 製品およびソフトウェアを、その時々を実施される **Christie** の標準的な返品ポリシーに従って **Christie** に返却するものとします。本ソフトウェアをダウンロード、インストール、アクティブ化、または使用することにより、ライセンシーは本契約の条項に拘束されることに同意したことになります。

2.サードパーティ製ソフトウェア：本ソフトウェアには、通知および/または追加条件を必要とするサードパーティ製ソフトウェアプログラムが含まれている場合があります。かかる必要なサードパーティの通知および/または追加条件は、本ソフトウェアの設定画面の「**About**（バージョン情報）」－「**License**（ライセンス）」に記載されています。本契約に同意し、本ソフトウェアを使用することにより、お客様は、サードパーティ製ソフトウェアプログラムに適用されるかかる追加条件にも同意することになります。サードパーティ製ソフトウェアプログラムのライセンスが、当該サードパーティ製ソフトウェアプログラムのソースコードを提供するという申し出を必要とする限りにおいて、本契約は当該申し出を構成します。お客様は、**Christie** (open.source@christiedigital.com) に連絡することで、より詳細な情報や当該ソースコードのコピーを要求することができます。当該要求と併せて、**Christie** 製品番号、ソフトウェアのバージョン、製品シリアル番号（該当する場合）をお知らせください。必要に応じて、送料およびメディア料金を負担するための若干の費用が発生します。

ライセンスと制限

3.ソフトウェアの所有権：**Christie** は、本ソフトウェアおよびそのすべてのコピーの著作権およびその他のすべての知的財産権を含むすべての権利のタイトルおよび所有権を、形態やメディアにかかわらず保持します。本ライセンスは、本ソフトウェアまたはその複製物に関するいかなる権利も販売するものではありません。ライセンシーは、本ライセンスの条件に従って本ソフトウェアを使用する権利を除き、本ソフトウェアに対していかなる権利も取得しません。

4.ライセンスの付与：**Christie** は、ライセンシーが本ライセンスの条件を遵守する限りにおいて、個人的または内部的な業務目的で、本ソフトウェアの実行可能バージョンを使用する非独占的かつ譲渡不能な権利を提供するライセンスをライセンシーに付与します。**Christie** は、ライセンシーに明示的に付与されていないすべての権利を留保します。

5.コピーに関する制限事項：本ソフトウェアがパーソナルコンピュータ、サーバー、またはその他のデバイスにダウンロードするために提供される場合、ライセンシーは、当該パーソナルコンピュータ、サーバー、またはその他のデバイスでライセンシー自身が使用するために合理的に必要とされる数の本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ライセンシーは、ソフトウェアの再インストールにのみ使用できるソフトウェアのバックアップコピーを作成することもできます。本ソフトウェアが **Christie CounterAct™** 製品にプリインストールされている場合、ライセンシーはバックアップまたはアーカイブの目的に限り、本ソフトウェアのコピーを **1** 部保持することができます。本ソフトウェアの未許可の複製または配布は、**Christie** が書面で同意した場合を除き、明示的に禁止されています。ライセンシーは、本ソフトウェアのバックアップコピーに著作権表示を複製して含める必要があります。ライセンシーは、本ソフトウェアの所有権を示す財産権または著作権の表示または識別情報を削除または変更することはできません。

6.使用制限：ライセンシーには以下の行為が禁止されています。**(a)** 本ソフトウェアの修正、改作、逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、またはその他の方法で本ソフトウェアのソースコードの導出を試みたり、本ソフトウェアに基づく二次的著作物を作成したりすること。**(b)** 本契約で明示的に許可されている場合を除き、本契約を譲渡したり、本ソフトウェアまたは本契約で付与されたライセンスの再配布、担保設定、販売、譲渡、リース、またはその他の方法で本ソフトウェアの権利をいかなる個人または団体にも譲渡したりすること。**(c)** 直接的にも間接的にも、適用される政府機関または部門の適切な事前の書面による同意なしに、本ソフトウェアを単独で、または他のソフトウェアとバンドルして、適用される法律によって輸出または送信が制限されている国に輸出または送信すること。**(d)** 他の第三者がコピーできるように、ソフトウェアを公開または開示すること。ライセンシーは、第三者による本ソフトウェアの不正使用を防止するために合理的な努力を払い、ライセンシーの従業員に対して、本契約に記載されている使用上の制限事項について助言するものとします。

7.アップグレードおよびアップデート：本契約は、**Christie** またはその認定ベンダーがライセンシーに提供することを選択したソフトウェアのアップグレードまたはアップデートにも適用されますが、アップグレードまたはアップデートに独自のライセンス契約が付属している場合は除きます。**Christie** が提供するアップグレードまたはアップデートをライセンシーがダウンロードまたはインストールしないことを決定した場合、ライセンシーは、それによって本ソフトウェアが深刻なセキュリティ上の脅威にさらされたり、本ソフトウェアが不安定になったりする可能性があることを理解するものとします。セキュリティ、安全性、または法律上の理由で必要とされる範囲で、**Christie** は任意でアップグレードまたはアップデートを自動的に適用させることができます。

メンテナンスおよびサポート

8.本契約では、本ソフトウェアのサポートおよびメンテナンスについては規定していません。サポートおよびメンテナンス（存在する場合）は、Christie とライセンシー間の別の契約によって管理されます。サポートサービスの一環としてライセンシーに提供される補助的なソフトウェアコードは、本ソフトウェアの一部とみなされ、本契約の条件に従うものとしします。

保証、責任の制限

9.保証：

- Christie は、本ソフトウェアを所有していること、またはライセンスを受ける権利を有していることを保証します。
- Christie は、本ソフトウェアとともに提供されるドキュメント（存在する場合）が、当該ソフトウェアを正確に説明していることを保証します。前述の表明に違反した場合のライセンシーの唯一の救済措置は、矛盾を解決するために文書および/または影響を受けるソフトウェアを再配送するための Christie の商業的に合理的な努力とします。
- Christie は、本ソフトウェアを配布するメディアに、通常の使用において材料および製造上の欠陥がないことを、納品日から 90 日間保証します。Christie は、90 日以内に返品された欠陥のあるメディアについて交換を行います。
- 前述の事項は、本条項に従って与えられた保証の違反に対するライセンシーの唯一かつ排他的な救済手段です。

10.責任の制限：Christie は、本ソフトウェアに含まれる誤り、または本ソフトウェアの性能または使用に関して、一切の責任を負わないものとします。Christie は、本ソフトウェアに欠陥がないこと、または本ソフトウェアが中断なく動作することを保証するものではありません。

Christie は、本ソフトウェアおよびそのマニュアルの使用に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、または結果的な損害（逸失利益、逸失収益、逸失データを含む）について、たとえ Christie がかかる損害の可能性を知らされていたとしても、いかなる当事者に対しても責任を負いません。

本契約の第 9 項に規定されている場合を除き、Christie は、商品性および特定目的への適合性、権原および非侵害に関する黙示の保証または条件を含むがこれらに限定されない、いかなる保証または条件も明確に放棄するものとします。本契約に基づいて提供されるソフトウェアおよび付属のドキュメントは、「現状有姿」で提供されます。Christie は、メンテナンス、サポート、アップデート、拡張、修正などを提供する義務を負いません。

また、Christie は、本ソフトウェアに組み込まれているサードパーティ製ソフトウェアに関する表明、保証、義務および責任を一切放棄します。

法域によっては、特定の条件または保証の除外または制限を認めていない場合があります。ライセンシーの法域において合法的な除外または制限のみがライセンシーに適用されている場合、Christie の責任は法律で認められた最大限の範囲にのみ制限されるものとします。

Christie は、商品性および特定目的への適合性に関する黙示の保証または条件を含むがこれらに限定されない、いかなる保証または条件も明確に放棄するものとします。本契約に基づいて提供されるソフトウェアおよび付属のドキュメントは、「現状有姿」で提供されます。Christie は、メンテナンス、サポート、アップデート、拡張、修正などを提供する義務を負いません。

また、Christie は、本ソフトウェアに組み込まれているサードパーティ製ソフトウェアに関する表明を一切放棄します。法域によっては、特定の条件または保証の除外または制限を認めていない場合があります。ライセンシーの法域において合法的な除外または制限のみがライセンシーに適用されている場合、Christie の責任は法律で認められた最大限の範囲にのみ制限されるものとします。

本契約の終了

11.Christie は、いつでも理由を問わず、本契約を終了することができます。また、ライセンシーが本契約に基づくライセンシーの義務に違反した場合、または不履行があった場合、Christie は本契約を終了することができます。本契約が終了した場合、ライセンシーは直ちに (i) 本ソフトウェアの使用を中止し、(ii) パーソナルコンピュータ、サーバー、タブレット、またはその他のデバイス（当該装置にインストールされている範囲）から本ソフトウェアをアンインストールするものとします。本規定に基づくライセンシーの義務は、本契約の終了後も存続します。

全般

12.通知条項：本契約に別段の定めがない限り、本契約に基づくすべての通知またはその他の連絡は、書面で作成され、ライセンシーが Christie に提供した請求先住所またはライセンシーが Christie に提供したその他の住所のライセンシーに宛てて、直接手渡し、宅配便、または郵便物の投函、郵便料金前払い、書留、受領証の返送の要求時に、正式に行われたものとみなされます。Christie 宛先：Christie Digital Systems USA, Inc., c/o Christie Digital Systems Canada Inc. at 809 Wellington Street North, Kitchener, Ontario, Canada N2G 4Y7. Attention: Vice President, Global Engineering 宛て。コピー（これは通知条項を構成しない）を同じ住所の Christie の法務部宛てに送付すること。

13.可分性と権利放棄：本契約のうち、裁判所が執行不能または無効と判断した条項は、本契約の他の条項に影響を与えることなく、本契約から分離されたものとみなされます。ライセンシーが犯した特定の不履行または不作為についての Christie による権利放棄が、同じ種類または異なる種類のその後の不履行または不作為に関する Christie の権利に影響を与えたり、かかる権利を害することはないものとします。ライセンシーが犯した不履行または不作為に関連して Christie が権利を行使するのが遅れたり失敗したりしても、その特定の不履行または不作為、あるいは同じ種類または異なる種類のその後の不履行または不作為に関する Christie の権利に影響を与えたり、かかる権利を害することはないものとします。いかなる場合でも、具体的な復元の必要性がない状態で TOE (Time is of the essence) 条項は継続します。

14.言語：本契約は英語で作成されており、他の言語で本契約の翻訳が提供されている場合、かかる翻訳は便宜上のものであり、当事者を拘束するものではないため、本契約の英語版のみが拘束力を持ちます。

15.準拠法：本契約は、抵触法の原則にかかわらず、カリフォルニア州法に準拠するものとします。本契約に起因または関連するすべての訴訟または法的措置は、カリフォルニア州オレンジ郡に所在する連邦裁判所または州裁判所に提起されます。ライセンサーおよびライセンシーは、本契約により、かかる訴訟または法的措置の目的のために、かかる裁判所の管轄権に取消不能形で服従し、かかる裁判所におけるかかる訴訟または法的措置の裁判地に対する現在または将来の異議、および訴訟または法的措置が不便な法廷地で提起されたという主張を、法律で認められる最大限の範囲で明示的かつ取消不能形で放棄します。

目次

はじめに.....	6
モデル名.....	6
製品文書.....	6
関連文書.....	6
重要な保護.....	7
免責事項.....	7
安全および警告ガイドライン.....	7
特許取得済み Care222 UV ランプの安全性に関する注意事項.....	8
点検およびメンテナンスに関するガイドライン.....	9
小電力高周波デバイスの警告.....	9
製品ラベル.....	9
Christie CounterAct の概要.....	11
主な機能.....	12
テクニカルサポート.....	12
設置およびセットアップ.....	13
使用場所に関する要件.....	13
電源要件.....	13
必要なコンポーネントおよびツール.....	14
アクセサリ (オプション).....	15
CounterAct Configure 用に推薦するタブレット.....	15
デバイスを理解する.....	15
製品コンポーネント.....	15
レシーバーボックスに消毒モジュールを挿入する.....	16
レシーバーボックスから消毒モジュールを取り外す.....	18
ワークフロー : Christie CounterAct のインストールと設定.....	20
サイトの電源とレイアウトを計画する.....	21
設置の高さを計画する.....	21
ランプモードを設定する.....	22
CounterAct Configure を取り付ける™.....	23
CounterAct Configure にログインする.....	24
CounterAct Configure アプリケーションをログオフする.....	24
電源に接続する.....	24

金属ケーシングを取り外す.	27
取り付けオプション.	28
取り付け要件.	29
ねじの推奨するトルク.	29
天井の表面にレシーバーボックスを取り付ける.	29
ブロックとハンガーで天井に埋め込まれたレシーバーボックスを取り付ける.	33
ペンダントオプションでレシーバーボックスを取り付ける.	37
Christie CounterAct 備品の電源をオンにする.	41
LED ステータスインジケータ.	41
備品モードを切り替える.	42
CounterAct Configure に備品を設定する.	42
部屋を作成する.	42
部屋に備品を追加する.	43
CounterAct を登録する.	44
スケジュールを作成する.	45
光パワー出力を検証する.	46
製品パッケージの廃棄.	46
メンテナンスと点検.	47
ランプを交換する.	47
備品を交換する.	50
規制条項.	52
安全性.	52
電磁両立性.	52
エミッション.	52
イミュニティ.	52
環境条件.	52
高周波 (RF) 無線通信.	53

はじめに

このマニュアルは、UV インストーラーの専門家を対象とします。以下の指示をよくお読みになり、それらに従い、安全な場所に保管してください。

モデル名

Christie CounterAct は次のモデルで構成されています。

- Christie CounterAct CA20-AC
- Christie CounterAct CA20-AU

製品文書

設置、セットアップ、およびユーザー情報については、Christie の Web サイト上の製品文書を参照してください。本製品を使用する前に、全ての指示をお読みください。

1. Christie の Web サイトから文書にアクセスします。
 - 以下の URL にアクセスします。 <https://bit.ly/3nuRiMG> または <https://www.christiedigital.com/products/uvc-disinfection/counteract/>。
 - スマートフォンまたはタブレットで QR コードリーダーアプリを使用して QR コードをスキャンします。



2. 製品ページで、モデルを選択して、**Downloads (ダウンロード)** タブに切り替えてください。

関連文書

本製品に関する追加情報は、以下の文書にあります。



本製品は現場では修理できないため、修理を要する場合は Christie まで返送していただく必要があります。ただし、ランプの交換は例外とします。

- *CounterAct Product Safety Guide (P/N: 020-103455-XX)*
- *CounterAct User Guide (P/N: 020-103457-XX)*

重要な保護

けがや機器の損傷を防ぐため、以下の注意事項をよく読んで、その指示に従ってください。

免責事項

製品の有効性と UV 放射の安全性 (米国産業衛生専門家会議 (ACGIH) またはその他の基準で指定された範囲内であっても) は保証されません。

Christie は以下に対して責任を負いません：

- 製品に起因または関連する皮膚、目、髪、および人体の他の部分の不快感。
- 製品に起因または関連する表面、仕上げ、および布地を含むがこれらに限定されない個人所有物の劣化、退色、損傷、またはその他の変更または影響。

Christie は、適用法で認められる最大限の範囲で、契約違反、保証違反、過失、不法行為における無過失責任、またはその他の法的または衡平法上の理論に基づいて、かかる損害が発生する可能性があること、およびそのような損害が請求されているかどうかについて Christie に通知されているかどうかにかかわらず、結果的、間接的、特別、または懲罰的損害賠償について責任を負いません。

安全および警告ガイドライン

デバイスを設置または操作する前に、安全および警告ガイドラインの全文をよくお読みください。

本製品は、動作範囲条件に合致した環境において操作しなければなりません。Christie が推奨するアタッチメントおよびアクセサリのみを使用してください。それ以外のものの使用は、火災、感電、紫外線被爆、または負傷の原因となります。

CounterAct は規制された殺菌装置です。米国環境保護庁 (EPA) は、連邦殺虫・殺菌・殺鼠剤法 (FIFRA) に基づいて殺菌装置を規制しています。EPA 工場番号はラベルに記載されています。

「殺菌」と「消毒」に対する言及は、一般的に病原性汚染微生物数の減少に対して言及するものとし、米国食品医薬品局または米国環境保護庁により他の目的で使用される可能性のある用語の特定の定義への言及を意図するものではありません。

CounterAct デバイスは、通常の動作中に少量のオゾンを生成する可能性があります。システムを設計するには、空間の容積、換気の特性、アクセスなどの要素を考慮して、システムが準拠しているかどうか、地域の規制を確認する必要があります。

デバイスは、人がいるときに使用することもできますが、病気の治療のために人に対して使用したり、医療機器として使用したりするために作られていません。デバイスを本来の用途以外に使用しないでください。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 特許取得済みの Care222 技術を搭載した Christie CounterAct 製品の病原体低減効果および占有スペースにおけるそれらの使用は、米国産業衛生専門家会議 (ACGIH) のガイドラインに準拠した適切な設置および操作仕様に依存しています。
- UV-C に注意してください！本製品からは UV-C が放射されます。非シールド製品に眼と肌を露出しないでください。設置と操作に関するすべての指示に従ってください。
- 特許取得済みの Care222 技術を搭載した Christie CounterAct 製品は、医療機器として、または医療機器用に使用するものではありません。
- 紫外線被曝の危険があります！シングルランプモードでは 6.7m (22 フィート)、デュアルランプモードでは 8.5m (28 フィート) の最小高さ要件を満たす天井に備品が設置されていない場合、デモンストレーション、故障調査、構成、その他の作業のために備品を使用する際には、被爆を避けるように注意してください。



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- **UV 放射の危険！** 本装置は殺菌ランプまたは UV 光源を使用して操作するように設計されており、ユーザーの目や素肌を有害な紫外線や光学的放射に露出するのを防ぐために、適格な技術的指示およびメーカーのサイト計画の推奨事項に従って設置する必要があります。推奨事項には、各 UV 生成デバイスの相対的な位置、デバイスと他のオブジェクトまたは表面との間の最小距離、および機器の取り付けエリアの上にある占有スペース（上階のバルコニー、開放階段など）での UV 放射に対する見通し内暴露からの保護が含まれます。
- **UV-C または光放射の危険！** インストーラーは、デバイスの動作中に人々が過度の紫外線または光放射にさらされないように、占有する前に周囲の占有スペースの放射照度または照明レベルの評価を実施する必要があります。
- **UV-C または光放射の危険！** UV および光放射は天井や壁などの周囲の表面で反射する可能性があり、また表面の反射特性は大きく異なる可能性があるため、適切な天井および壁の仕上げを選択する際にはメーカーの推奨事項に従ってください。
- 認定されていない者が簡単に不正操作できない場所と高さに製品を取り付けてください。
- 住居内に本製品を設置しないでください。



注意。 取り扱いを誤った場合、物的損害が発生する可能性があります。

- この通信機器は、国際規格または技術要件 (NBTC) に準拠しています。

เครื่องโทรคมนาคมและอุปกรณ์นี้มีความสอดคล้อง
ตามมาตรฐานหรือข้อกำหนดทางเทคนิคของ -
กสทช.

- 本機器は、有害な干渉に対する保護を受ける権利を有しておらず、適切に許可されたシステムにおいて干渉を引き起こすことはありません。詳細については、ANATEL の Web サイト www.anatel.gov.br を参照してください。

特許取得済み Care222 UV ランプの安全性に関する注意事項

特許取得済み Care222 UV ランプを取り扱う前に、安全および警告ガイドラインの全文をよくお読みください。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 人身傷害の危険性があります！本製品のランプが発する光を直接見ることで、目を損傷する可能性があります。常にランプをオフにしてからメンテナンスや点検を実施するようにしてください。



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- 高温部注意！操作中はランプモジュールに触れないでください。
- 高温部注意！使用前に十分な時間をかけてランプを冷却してください。
- 感電の危険があります！常に電源をオフにしてからランプモジュールのメンテナンスを行うようにしてください。
- 火災の危険性があります！紙や服など、可燃性のものをすべてランプモジュールから遠ざけてください。
- ランプモジュールを取り扱う際は、保護眼鏡と保護手袋をご使用ください。
- ランプモジュールを落下させたり、ぶつけたり、力を入れて扱ったり、傷つけたりしないでください。
- ランプモジュールは、決して分解または改造しないでください。
- Christie が販売する水銀フリーのエキシマランプ (UXFL70-222B4-UIA) (P/N: 003-121997-XX) のみを使用します。

点検およびメンテナンスに関するガイドライン

デバイスのメンテナンスまたは点検を行う前に、安全および警告ガイドラインの全文をよくお読みください。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 感電の危険があります！設置、移動、修理、清掃、部品の取り外し、または筐体を開く前に、製品を必ず AC 電源から切り離してください。
- 人身傷害の危険性があります！本製品のランプが発する光を直接見るにより、眼を損傷する可能性があります。常にランプをオフにしてからメンテナンスや点検を実施するようにしてください。
- 感電およびやけどの危険！内部部品にアクセスする際には注意してください。
- 人身傷害の危険性があります！人身傷害の危険性を避けるために、ランプの点検時は十分にご注意ください。



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- 感電事故予防のために、先にグラウンドまたはアースを接続してください。
- Christie の本製品は、Christie が認定した技術者によって点検される必要があります。

小電力高周波デバイスの警告

以下の警告は、台湾の電気通信管理法の規定に基づいて運用される無線通信にのみ適用されます。小電力高周波デバイスは、法定通信または産業、科学、医療用の電波放射電気デバイスの干渉に耐える必要があります。

Bluetooth 無線アクセス機器 (固定式照明器具 (UV-C 備品 (BLE))) の技術的特徴：

- 周波数範囲：2400 ~ 2483.5 MHz
- 送信機の最大出力電力：dBm：10.0



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- 認定を受けた小電力高周波デバイスについては、承認を受けずに周波数を変更したり、電力を増やしたり、元の設計の特性や機能を変更したりしないでください。
- 小電力高周波デバイスの使用時には、飛行の安全性に影響を与えたり、合法的な通信を妨害したりしてはなりません。干渉が見つかった場合は、直ちにデバイスの使用を中止し、使用を続ける前に干渉が起らないように修正してください。

製品ラベル

製品で使用されているラベルについて説明します。製品のラベルには黄色、黒、白の三種類があります。

一般的警告

電源に接続された Christie 製品にアクセサリを設置した場合、危険警告はアクセサリにも適用されます。

火災および感電の危険



火災や感電の事故を防止するため、本製品を雨や湿気にさらさないでください。
電源プラグを変更したり、電源入力に過剰な負荷をかけたり、延長コードを使用したりしないでください。
製品の筐体を取り外さないでください。
本製品のサービス作業を行うことができるのは、Christie の資格認定を受けたサービス技術者だけです。

感電の危険



感電のリスク。

製品の筐体を取り外さないでください。

本製品のサービス作業を行うことができるのは、Christie の資格認定を受けたサービス技術者だけです。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。



感電の危険。けがを防ぐため、メンテナンスまたは修理の手順を実行する前にすべての電源をコンセントから外してください。



感電死注意。けがを防ぐため、メンテナンスまたは修正の手順を実行する前に、すべての電源装置をコンセントから外してください。



有害なオゾンの危険性があります。人身傷害を防ぐために、設置および操作に関する指示に従ってください。



UV-C に注意してください。非シールド製品に目や肌を露出すること防ぐために、設置および操作に関する指示に従ってください。

(a) 目の痛み又は視力障害の原因となるため、点灯中のランプや反射光を直接肉眼で見ない

(b) 皮膚の炎症又は日焼けをおこす原因となるため、点灯中のランプからの紫外放射（殺菌線）を皮膚に直接又は間接に当てない



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。



高温部注意。けがを防ぐため、指定された冷却時間で製品を十分冷却してから、メンテナンスまたは修理のために触れたり取り扱いを行ってください。



注意。 取り扱いを誤った場合、物的損害が発生する可能性があります。



一般的警告。

必須事項



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。



感電の危険があります！メンテナンスまたは修理の手順を実行する前に、すべての電源装置をコンセントから外してください。



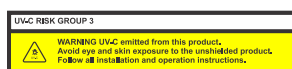
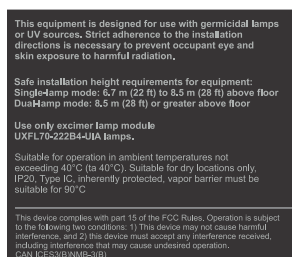
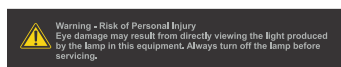
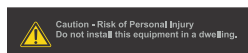
サービスマニュアルを参照してください。

電気関係ラベル



接地点が存在することを示しています。

追加の安全上の危険性



注意 - 人身傷害の危険性

機器を住居内に設置すると、怪我をする可能性があります。住居内に本機器を設置しないでください。

警告 - 人身傷害の危険性

本装置のランプが発する光を直接見るにより、眼を損傷する可能性があります。常にランプをオフにしてから点検を実施するようにしてください。

警告 - 感電の危険性

負荷がかかっている状態で接続したり、切断したりすると、感電の恐れがあります。

本装置は殺菌ランプまたは UV 光源を使用して操作するように設計されており、ユーザーの目や素肌を有害な紫外線や光学的放射に露出するのを防ぐために、適格な技術的指示に従って設置する必要があります。

製品の安全な設置と操作を行うための要件は以下の通りです：

- シングルランプモード：床からの距離 6.7 m (22 フィート) ～ 8.5 m (28 フィート)
- デュアルランプモード：床からの距離 8.5 m (28 フィート) 以上
- 40°C (104°F) を超えない周囲温度での操作に適している
- IP20 乾燥した場所に適している
- Christie が販売する水銀フリーのエキシマランプ (UXFL70-222B4-UIA) (P/N: 003-121997-XX) のみを使用します。

ランプ (リスクグループ 3) UV-C 危険！非シールドタイプのランプに目や肌を露出すること防ぐために、設置および操作に関する指示に従ってください。ランプが Christie CounterAct に統合され、本ガイドに従って設置されると、Christie CounterAct はリスクグループの免除レベルで実行されます。

Christie CounterAct の概要

Christie CounterAct は、Ushio Inc. の特許取得済みの Care222® ランプを搭載した UV 照射器で、遠紫外線 222 nm の光を放射し、屋内の空間で、表面に付着している菌を大幅に低減することが示されています。Care222® は、人の周りでも使用できる遠紫外線殺菌技術を基にして有害な紫外線の波長の照射を防ぐ独自のフィルターを備えた唯一の製品です。

Christie CounterAct 備品は、天井パネルに開けられた穴を通して天井に設置されます。光は一定の円錐型サイズで広がります。そのため、天井の高さが変わるにつれて、放射パワーをそれぞれ上下に調整する必要があります。ランプを薄暗くすることはできず、完全にオンまたはオフの状態にすることしかできません。Christie CounterAct の操作モードは、米国産業衛生専門家会議 (ACGIH) が概説している UV しきい値制限値 (TLV) に準拠しています。TLV は従来の 8 時間稼働で時間加重平均として測定されます。

主な機能

Christie CounterAct の主要な機能について説明します。

- Ushio Care222® B1 ランプモジュール
- BLE Mesh 通信技術
- Android コントロールアプリケーション
- 点検が容易な中央電源カプラー
- 片手で支える用の 3 本指ホールドデザイン
- 柔軟な電源入力オプション
- LED ステータスインジケーター

テクニカルサポート

Christie Cinema 製品のテクニカルサポートは以下でご利用いただけます。

- Support.cinema@christiedigital.com
- +1 877 334 4267
- Christie プロフェッショナルサービス : +1-800-550-3061 または NOC@christiedigital.com

Christie Enterprise 製品のテクニカルサポートは以下でご利用いただけます。

- 北米および南米 : +1-800-221-8025 または Support.Americas@christiedigital.com
- ヨーロッパ、中東、およびアフリカ : +44 (0) 1189 778111 または Support.EMEA@christiedigital.com
- アジア太平洋 (support.apac@christiedigital.com)
 - オーストラリア : +61 (0)7 3624 4888 または tech-Australia@christiedigital.com
 - 中国 : +86 10 6561 0240 または tech-supportChina@christiedigital.com
 - インド : +91 (80) 6708 9999 または tech-India@christiedigital.com
 - 日本 : +81 3 3599 7481
 - シンガポール : +65 6877-8737 または tech-Singapore@christiedigital.com
 - 韓国 : +82 2 702 1601 または tech-Korea@christiedigital.com
- Christie プロフェッショナルサービス : +1-800-550-3061 または NOC@christiedigital.com

設置およびセットアップ

Christie CounterAct を計画、設置、セットアップする方法について説明します。

使用場所に関する要件

Christie CounterAct を安全に設置し、操作するには、設置場所に関する次の最低条件を満たす必要があります。

物理的動作環境

項目	要件
動作時環境条件	
周囲温度	0°C~40°C (32°F~104°F)
周囲湿度	10 ~ 85% の相対湿度 (非結露)
高度	0 ~ 2000 メートル (6550 フィート)
非動作時環境条件	
周囲温度	-10 ~ 60°C (14~140°F)
周囲湿度	10 ~ 90% の相対湿度

電源要件

Christie CounterAct の電源要件について説明します。

パラメータ	要件
AC 入力 - UL バージョン	
定格電圧	入力 1 : 120 VAC、単相 入力 2 : 100 ~ 120 VAC、単相
周波数	入力 1 : 60 Hz 入力 2 : 50/60 Hz
定格電流	入力 1 : 最大 0.5 A 入力 2 : 最大 0.5 A
最大電力	入力 1 : 45 W 入力 2 : 45 W
AC 入力 - UL 日本バージョン	
定格電圧	100 ~ 120 VAC、単相

パラメータ	要件
周波数	50/60 Hz
定格電流	0.3 A 標準
通常電力	30 W
AC 入力 - CE バージョン	
定格電圧	220 ~ 240 VAC、単相
周波数	50/60 Hz
定格電流	最大 0.23 A
最大電力	45 W

必要なコンポーネントおよびツール

Christie CounterAct を設置するには次のツールが必要です。

必要なツール

- Phillips ドライバー
- マグネットドライバー (製品に付属)
- 2.5 六角レンチ
- T20 トルクス不正開封防止ドライバー
- ドリル
- ハンマー
- 水準器
- 巻き尺
- 天井および天井タイルカッター
- 鉛筆
- 222NM 用の UIT240 露出計

必要なコンポーネント

- 負荷ワイヤー
- 自己訓練ねじ ST4.2X25 (ISO 15481-1999)
- 12.7 mm (1/2 インチ) 可とう電線管およびフィッティングまたはケーブルグランド



天井への安全なアクセスが必要です。

アクセサリ (オプション)

Christie CounterAct で使用可能なアクセサリを以下に示します。

- IEC ケーブル

IEC ケーブルを使用すると、デスクトップコンピュータにあるような通常の IEC 電源ケーブルを使用してデバイスに電源を接続できます。IEC ケーブルは、地域の建築法令および規制に従って設置する必要があります。認定を受けた電気工事士が必要になる場合があります。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 紫外線被曝の危険があります！シングルランプモードでは 6.7m (22 フィート)、デュアルランプモードでは 8.5m (28 フィート) の最小高さ要件を満たす天井に備品が設置されていない場合、デモンストレーション、故障調査、構成、その他の作業のために備品を使用する際には、被曝を避けるように注意してください。

Christie が推奨するアタッチメントおよびアクセサリのみを使用してください。それ以外のものの使用は、火災、感電、紫外線被曝、または負傷の原因となります。

CounterAct Configure 用に推薦するタブレット

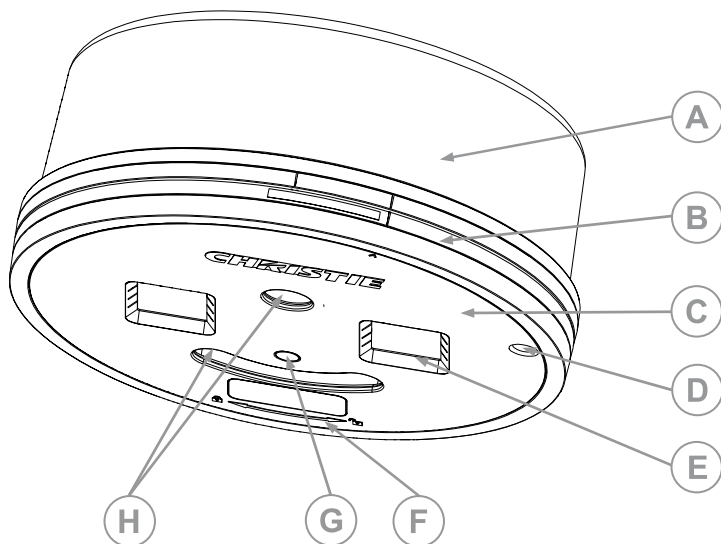
Christie CounterAct アプリケーションは次のタブレットの少なくとも 1 台を使用して構成する必要があります。Samsung Galaxy™ Tab A 8" または Galaxy™ Tab A 10.1"。

デバイスを理解する

インストールを開始する前に、Christie CounterAct の主要コンポーネントおよび消毒モジュールの挿入および取り外し方法を学びます。

製品コンポーネント

Christie CounterAct の主要なコンポーネントについて説明します。

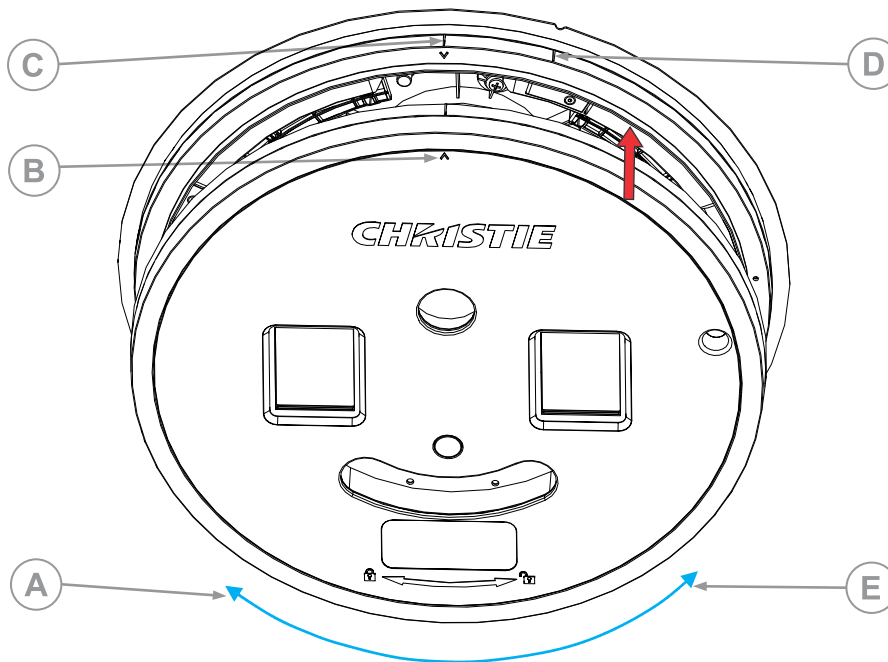


ID	コンポーネント	説明
A	レシーバーボックス	電力と消毒モジュールを迅速に取り付けるインターフェースを提供します。
B	LED ステータスインジケーター	備品の状態を示します（ページ 41）。
C	消毒モジュール	紫外線ランプモジュールを含みます。
D	ロックピンのアクセス	レシーバーボックスに消毒モジュールに固定します。
E	紫外線ランプモジュール	病原菌を減らすために遠紫外線 222 nm を放出します。
F	ロック/ロック解除インジケーター	消毒モジュールのロックおよびロック解除を方向で示します。
G	多機能ボタン	次の 3 つの機能が利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 5 秒未満押すと、現在の動作モードからスタンバイモードに切り替わります。 • 5 秒以上 10 秒未満押すと、LED ステータスインジケーターがオンになります（緑色で 3 回点滅）。この機能は、備品がステルスモードであっても、デバイスの識別機能と同じです。 • 起動後 5 分以内に 10 秒以上押すと、工場出荷時にリセットされペアリングを行います。
H	3 本指ホールド穴	消毒モジュールをレシーバーボックスに取り付けるための手で支えるための穴を提供します。

レシーバーボックスに消毒モジュールを挿入する

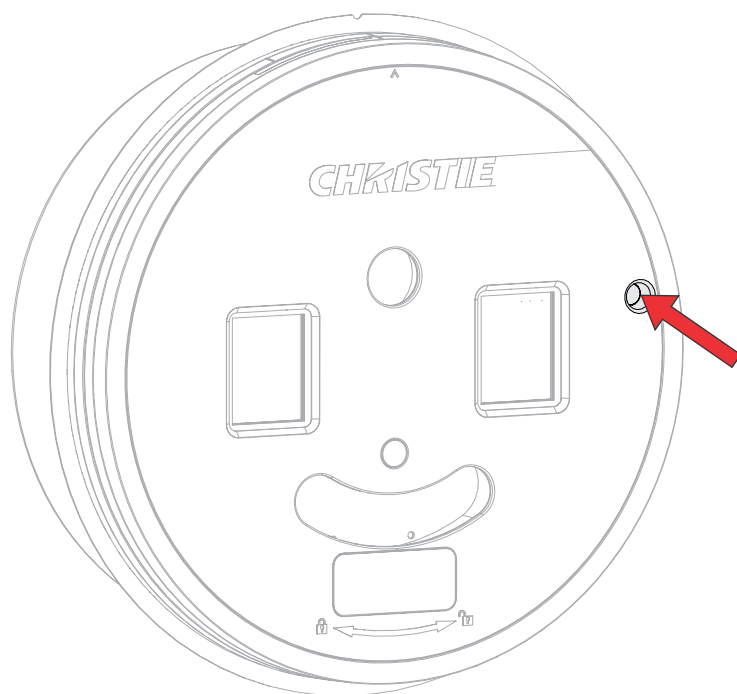
レシーバーボックスに消毒モジュールを挿入し、備品を所定の位置にロックします。

1. レシーバーボックスと消毒モジュールの側面にあるスロットを調整して、消毒モジュールをレシーバーボックスに配置します。
2. 消毒モジュールを支え、消毒モジュールを時計回りに回してかみ合わせます。



- A ロックする
- B 調整ライン
- C スタートライン
- D ロックライン
- E ロックを解除する

3. マグネットドライバーをロック穴に挿入し、ロックピンを時計回りに回転させてロック位置に設定します。

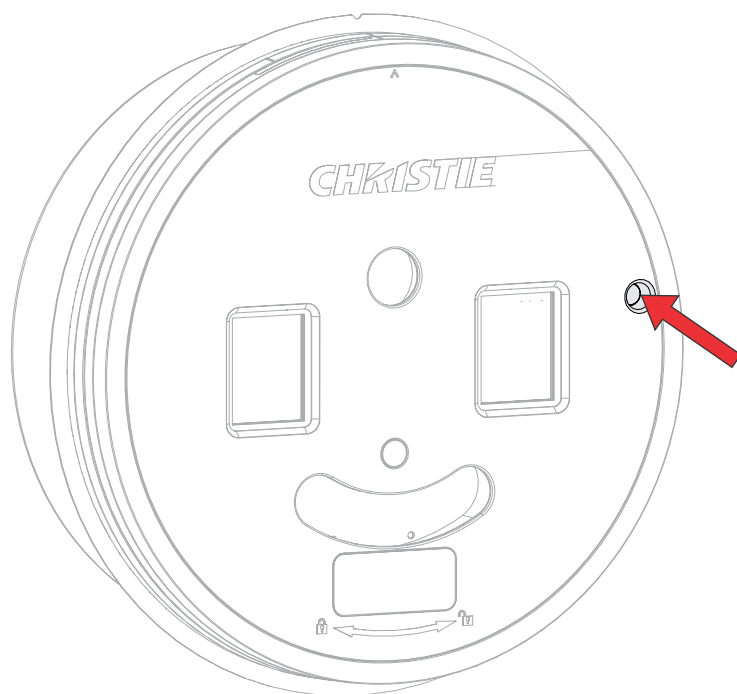


4. ロックピンがかみ合ったら、消毒モジュールを反時計回りに回転させて外れないことを確認します。

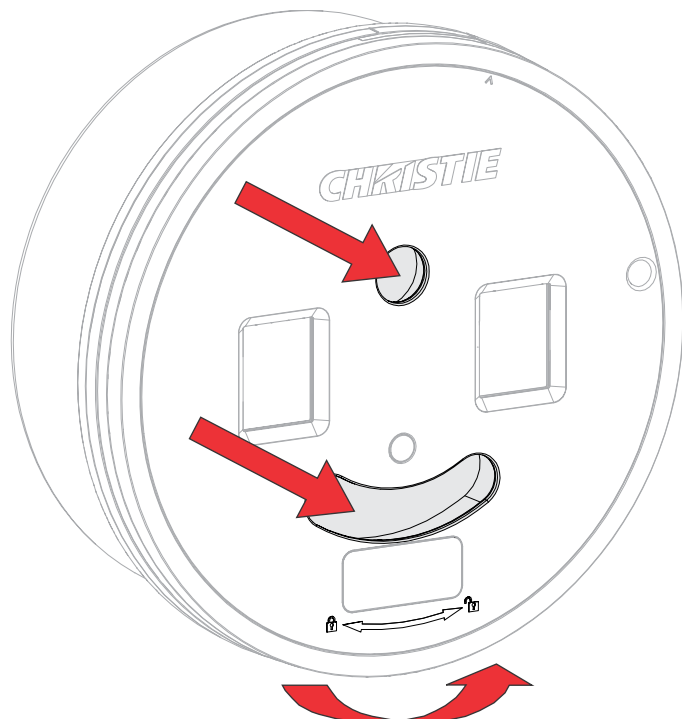
レーザーボックスから消毒モジュールを取り外す

消毒モジュールをレーザーボックスから取り外して、ランプを交換します。

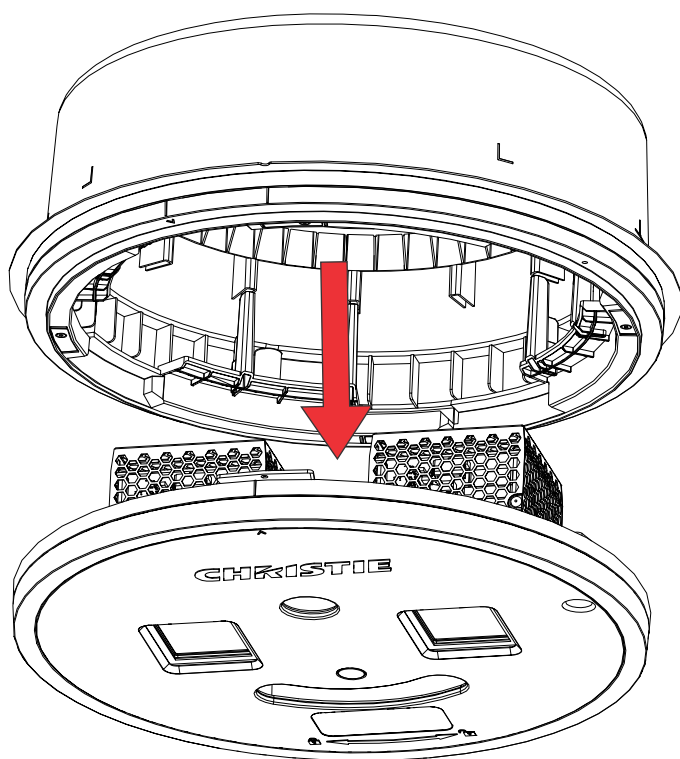
1. システムの電源を無効にします。
2. マグネットドライバーをロック穴に挿入し、ロックピンを反時計回りに回転させてから外します。



3. 消毒モジュールを支えて、消毒モジュールを反時計回りに (20° 回転) 回して、レシーバーボックスから外します。



4. モジュールを真っ直ぐ下に引いて、消毒モジュールをレシーバーボックスから取り外します (レシーバーボックスが天井と同じ高さに取り付けられていると仮定します)。



ワークフロー: Christie CounterAct のインストールと設定

Christie CounterAct システムのコンポーネントをインストールし、設定する推奨の順番を特定してください。

1. サイトの電源とレイアウトを計画します (ページ 21)。
2. CounterAct アプリケーションをタブレットにダウンロードしてインストール (ページ 23) します。
3. CounterAct アプリケーションにログインします (ページ 24)。
アプリケーションを初めてインストールすると、3 つのアカウント (インストーラー、管理者、ユーザー) を作成するように表示されます。
4. インストール前または後に備品を部屋に追加するかどうかを決定します。
 - 天井に取り付ける前に一備品を天井に物理的に取り付ける前に、地上で各備品の構成を行います (ページ 43)。一度に 1 つの備品を追加することで、備品間の混乱を回避できます。
 - 天井に取り付けた後—レーザーボックスとモジュールを天井に物理的に取り付けした後、各備品の構成を行います。(手順 8c で後述)。
5. ソースブレーカーで電源がオフになっていることを確認します。
6. CounterAct レシーバーボックスをインストールします。
 - a) 電源に接続します (ページ 24)。
 - b) ペンダント型や天井面型の取り付けの場合、金属ケーシングを取り外します (ページ 27)。
 - c) レシーバーボックスを天井に取り付け、消毒モジュールをレシーバーボックスに取り付けます (ページ 28)。

7. ソースブレーカーで電源をオンにします。
消毒モジュールがレシーバーボックスに挿入され、ソースで電源がオンになると、モジュールの電源が自動的にオンになり、モジュールがネットワークに接続されていないことを示す赤の点滅が始まります。
8. CounterAct アプリケーションでは：
 - a) **CounterAct** アプリケーションにログインします (ページ 24)。
 - b) 部屋を作成します (ページ 42)。
 - c) 部屋に備品を追加します (ページ 43)。
 - d) 備品を登録します (ページ 44)。
 - e) いつ消毒を実行するかを決定するスケジューラーを構成します (ページ 45)。
9. すべての備品がインストールされて構成され、オンになったら、備品を消毒モードで実行し、メーターを使用して、光パワー出力 (ページ 46) が空間に対して ACGIH リスクグループの免除レベルを下回っていることを確認します。
消毒モードがオンになっていない場合、備品はスタンバイモードになっています (ステルスモードに構成されていない限り、LED インジケータリングは緑色で点灯します)。

サイトの電源とレイアウトを計画する

サイトを計画することにより、設置位置と電源の決定や、ペアリングと構成作業を容易にすることができます。

Christie は、インストールのためにサイトに到着する前に、サイトを計画することを強くお勧めします。

1. 適切な天井と壁の仕上げを選択します。
UV および光放射は、天井や壁などの周囲の表面で反射する可能性があります。表面の反射特性は大きく異なる可能性があるため、適切な天井と壁の仕上げを選択する際にはメーカーの推奨事項に従ってください。
2. 各備品の設置位置を計画します。
たとえば、サイト計画には、すべての備品の計画された場所を表示する必要があります。
3. サイトで使用する電源の計画を立てます。

設置の高さを計画する

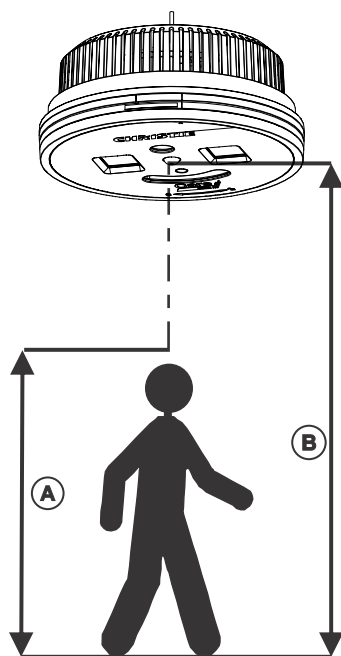
Christie CounterAct の設置高さを計画する

備品が実行するランプモードは設置の高さにより異なります。

- 最低 6.7 m (22 フィート) から 8.5 m (28 フィート) の高さの天井に設置 - シングルランプモード
- 最低 8.5 m (28 フィート) の高さの天井に設置 - デュアルランプモード



6.7 m (22 フィート) 未満では、このモデルの備品は使用しないでください。6.7 m (22 フィート) 未満の天井への設置に適したオプションについては、Christie 営業担当者にお問い合わせください。



番号	説明	シングルランプモード	デュアルランプモード
A	電力測定が $0.76\mu\text{W}/\text{cm}^2$ 未満である床からの距離	2.1 m (7 フィート)	2.1 m (7 フィート)
B	Christie CounterAct 備品の設置の高さ	6.7 m (22 フィート)~8.5 m (28 フィート)	8.5 m (28 フィート) 以上

ランプモードを設定する

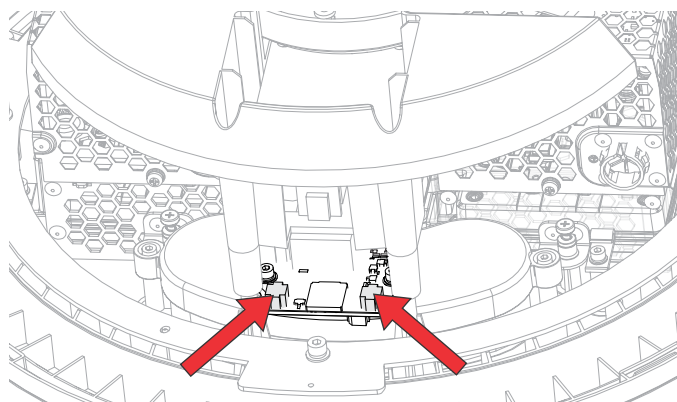
Christie CounterAct には 2 つの Care222 B1 ランプモジュールが装備されており、シングルランプモードまたはデュアルランプモードで動作できます。



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- 作業は認定したインストーラーによって行われる必要があります。
- シングルランプモード - 消毒時に一度に 1 つのランプを実行し、2 つのランプモジュールの動作時間を知性的に均等化します。Christie CounterAct は最低 6.7 m (22 フィート) から 8.5 m (28 フィート) の高さの天井に設置する必要があります。
シングルランプモードで動作している場合、デュアルランプモードと比較して、ランプ交換作業間の推定時間は 2 倍になります。
- デュアルランプモード - 消毒時に両方のランプで実行します。Christie CounterAct は最低 8.5 m (28 フィート) の高さの天井に設置する必要があります。

安全冗長系回路が存在することを保証するために、Christie CounterAct には 2 つのランプモードスイッチがあります。次の画像はスイッチの位置 (Care222 ラベルの裏側) を示しています。



1. Christie CounterAct をシングルランプモードで操作するには、両方のランプモードスイッチを 1L の位置にします。
2. Christie CounterAct をデュアルランプモードで操作するには、両方のランプモードスイッチを 2L の位置にします。

CounterAct Configure は自動的に消毒モード設定に適応します。

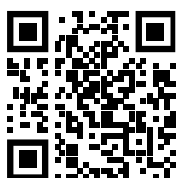


1 つのランプモードスイッチを 1L の位置に、もう一方を 2L の位置に配置することはできません。ソフトウェアは Lamp Setting (ランプ設定) エラーを表示します。

CounterAct Configure を取り付ける™

CounterAct Configure アプリケーションを使用して、備品のペアリングと構成、稼働時間とステータスの追跡、消毒スケジュールの設定、備品のオン/オフの手動切り替えを行います。

1. タブレットで、<https://www.christiedigital.com/uv-app> または QR コードに移動します。



2. CounterAct Configure アプリケーションをタブレットにダウンロードします。
ダウンロードファイルは、**apk** ファイル (Android インストールファイル)、**.bin** ファイル (MCU ファームウェア)、および **.gbl** ファイル (Bluetooth モジュール) を含む **zip** ファイルです。
3. ダウンロードしたファイルをタブレットに解凍します。
4. 展開済みのファイルが保存されているタブレット上の場所に移動します。
5. **.apk** ファイルを実行して、アプリケーションをインストールします。
このファイルの場所からのアプリのインストールを **Android** にまだ許可していない場合は、インストールを続行する前に許可する必要があります。

CounterAct Configure にログインする

CounterAct Configure アプリケーションにログインして、部屋と備品を管理します。

1. CounterAct Configure アプリケーションを開きます。
2. **Register (登録)** を選択します。
3. アカウント (インストーラー、ユーザー、管理者) を入力します。
4. パスワードを入力します。
5. **Login (ログイン)** を選択してください。

CounterAct Configure アプリケーションをログオフする

アプリケーションでの作業が完了したら、CounterAct Configure をログオフします。

1. ホームページから、**Setting (設定) > Account (アカウント)** を選択します。
2. **Log out (ログアウト)** を選択します。

電源に接続する

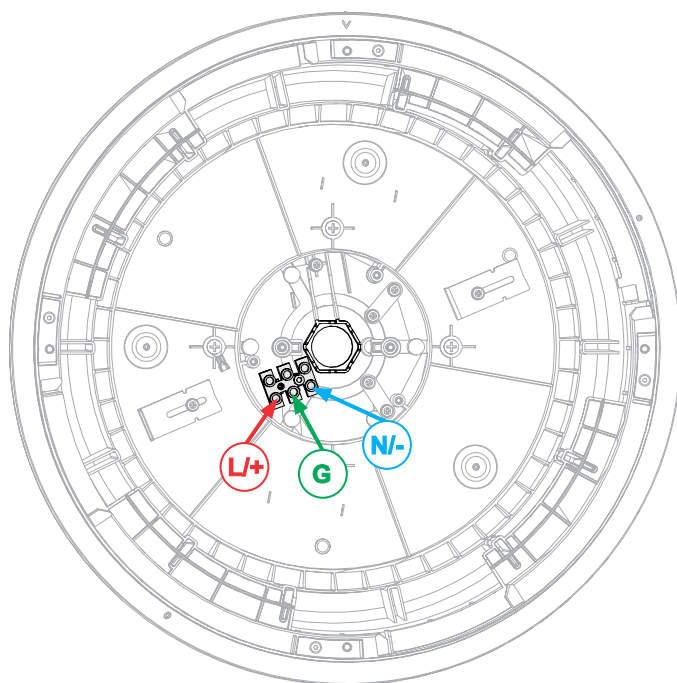
レシーバーボックスは直結で電源に接続する必要があります。地域の法令および規制に従って、ケーブルグラウンドまたは電線管フィッティングのいずれかを取り付けます。

備品にはケーブルグラウンドとケーブルが事前に取り付けられています。デバイスをコンジットに接続する場合は、ケーブルグラウンドと事前に取り付けられている電源ケーブルを取り外し、AC 電源をターミナルブロックに直接配線します。



Christie CounterAct を操作するには、永続的な AC 接続が必要です。

次の図は、AC 入力に必要な配線接続を示します。



番号	AC 入力
----	-------

L/+	ライブ/ライン
-----	---------

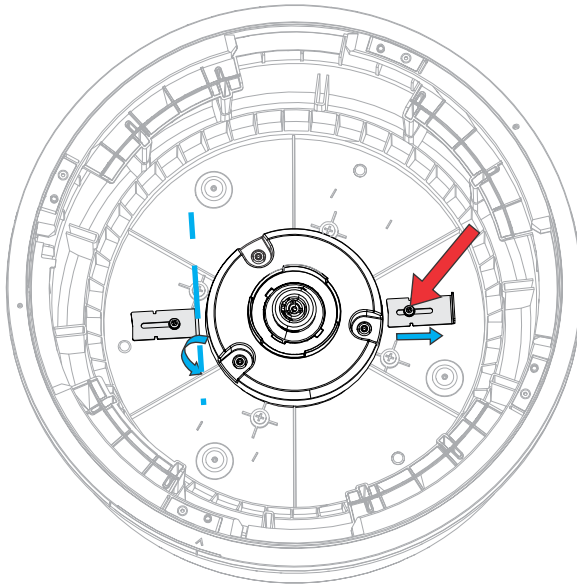
G	接地/アース
---	--------

N/-	ニュートラル
-----	--------

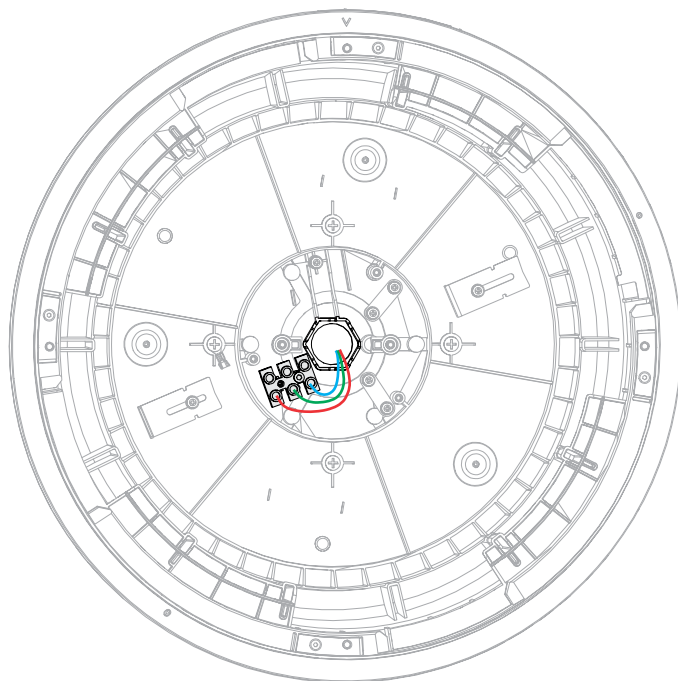
UL バージョンの場合、事前に取り付けられている電源ケーブルを取り外す必要がある場合は、次の手順を実行します。

CE バージョンの場合、事前に取り付けられている電源ケーブルは付属していません。次の手順を実行して電源を接続します。

1. 消毒モジュールをレシーバーボックスから取り外して（ページ 18）、レシーバーボックスの電源カバーにアクセスします。
2. ねじを緩め、金属クリップを外輪方向に動かします。



3. コネクタハウジングを開けて電源ターミナルブロックにアクセスします。
4. UL バージョンの場合、必要に応じて、事前に取り付けられている電源ケーブルを取り外します。
CE バージョンの場合、事前に取り付けられている電源ケーブルは提供されません。
5. 適切な国の規制に従って、ケーブルグラウンドまたは電線管フィッティングのいずれかを取り付けます。
 - ケーブルグラウンド - ケーブルの外径は、6 mm (0.23 インチ) より大きく、12 mm (0.47 インチ) 未満である必要があります。
 - 電線管フィッティング - 12.7 mm (1/2 インチ)、可とう
6. ワイヤのむき出しの端をソケットの端子に入れます。
7. 3 本の端子ねじを締め付けます。

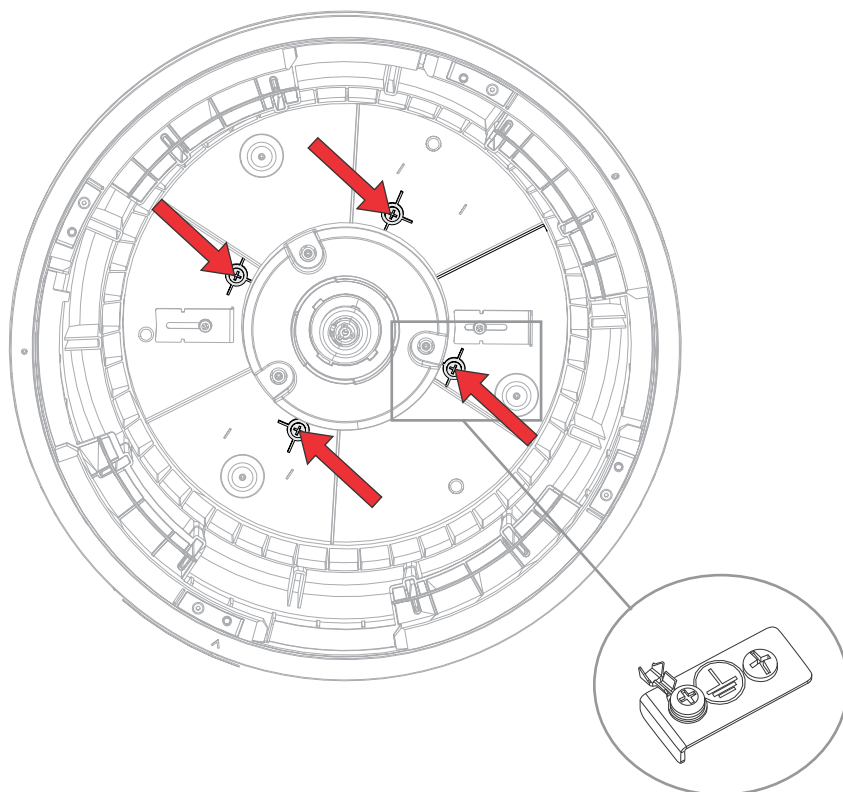


8. ソケットハウジングをレシーバーボックスに戻し、手順 2 で緩めたねじを締めます。

金属ケーシングを取り外す

天井面取り付けには、金属ケーシングを取り外す必要があります。

1. レシーバーボックスから消毒モジュールを取り外します。
2. 4 本のねじを緩めます。



日本バージョンの場合、アース線が接続された金属プレートが 4 本のねじの 1 本に固定されています。ねじを取り付けプレートに戻す際に、再度固定することができます。

3. レシーバーボックスから金属ケーシングを取り外します。

取り付けオプション

Christie CounterAct を取り付けるために以下のオプションの 1 つを選択します：

取り付けオプション	部品番号	説明および調整可能なプロパティ
プレートクロスバーのある表面	174-106108-XX	<ul style="list-style-type: none"> • 101.5 mm (4") の電気接続箱に取り付けるための取り付けプレートを製品に同梱 • 回転：垂直軸を中心に 180° • 静荷重：6 kg (13.2 lbs)
ブロックで埋め込み	174-107109-XX	<ul style="list-style-type: none"> • サードパーティ（他社製）の付属品（Erico™ 製ハンガーまたは同等の取り付けレール）に取り付けるための取り付けプレートを製品に同梱 • 回転：垂直軸を中心に 180° • 静荷重：6 kg (13.2 lbs)
スイングブラケットでペンダント	174-105107-XX	<ul style="list-style-type: none"> • Christie 機器プロバイダーから購入可能なオプションの取り付けオプション

取り付けオプション	部品番号	説明および調整可能なプロパティ
		<ul style="list-style-type: none"> • 勾配: $\pm 30^\circ$ • 回転: 垂直軸を中心に 180° • 静荷重: 6 kg (13.2 lbs)

取り付け要件

Christie CounterAct を取り付け時の要件が次の通りです。

- すべての取り付け構造は、メインビームに取り付ける必要があります。メインビームの耐荷重は、Christie CounterAct 備品が設置される場所において 4 フィート (1200 mm) のスパンで、12 lbs/リニアフィート (175N/m) 以上である必要があります。
- 安全ワイヤーの最小耐荷重は 45.4 kg (100 lbs) です。
- UL 定格の設置については、適切な取り付けハードウェアまたは同等のオプションを選択してください。
- IBC 要件に基づく地震帯の考慮事項については、地震要件に適したグレードを選択してください。



注意! 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- 負荷ワイヤーとアンカーの固定が地域の建築法令および規制に準拠していることを確認してください。
- 地域の建築法令および規制に従って、レシーバーボックス、取り付け構造、および耐荷重面 (タイルよりも高い位置) の間に負荷ワイヤーが接続されていることを確認します。

ねじの推奨するトルク

Christie は、Christie CounterAct の取り付け時に次のねじトルクをお勧めします。

寸法	トルク Nm	トルク lbs
M3	0.51	4.4
#6-32	0.80	7.0
M4	1.18	10
#8-32	1.50	13
M5	2.38	21
#10-24	2.14	19
¼-20	5.08	45

天井の表面にレシーバーボックスを取り付ける

表面取り付けは、取り付けブラケット (P/N: 174-106108-XX) または同等の取り付け固定具でできます。

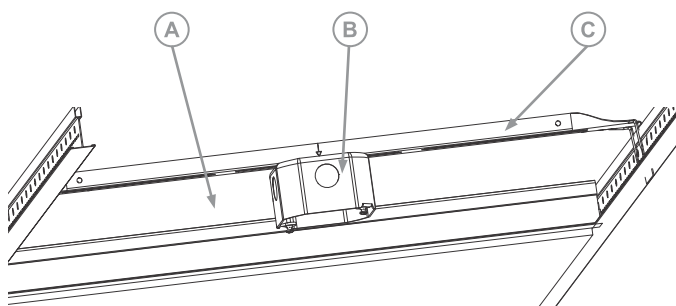
表面取り付けは既存の 101.6 mm (4 インチ) の接続箱とハンガーで完了できます。ハンガーと接続箱の最小耐荷重は 22.7 kg (50 lbs) である必要があります。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

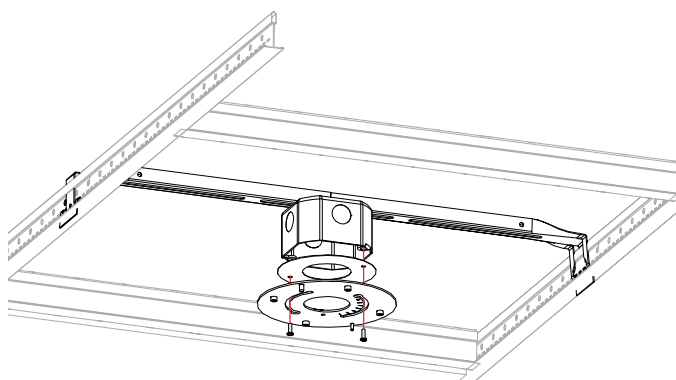
- 負荷ワイヤーとアンカーの固定が地域の建築法令および規制に準拠していることを確認してください。
- 地域の建築法令および規制に従って、レシーバーボックス、取り付け構造、および耐荷重面 (タイルよりも高い位置) の間に負荷ワイヤーが接続されていることを確認します。
- 負荷ワイヤーは、レシーバーボックスと接続箱の間、または地域の建築法令および規則に従って接続していることを確認します。

1. ソースで電源がオフになっていることを確認します。
2. 接続箱を設置する 2 つの隣接する天井パネルを取り外し、それらの間の T バーにアクセスできるようにします。
3. レシーバーボックスを設置する予定のタイルを取り外し、接続箱用に丸い穴を開けます。
4. 手順 3 で開けた穴に天井タイルを取り付けます。
5. 接続箱を天井パネルと同じ高さに取り付けます。

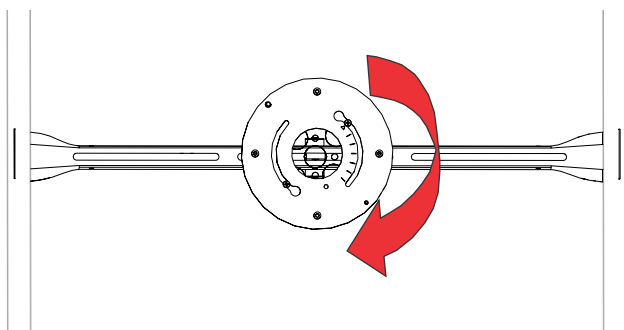


- A 天井パネル
B 接続箱
C ハンガー

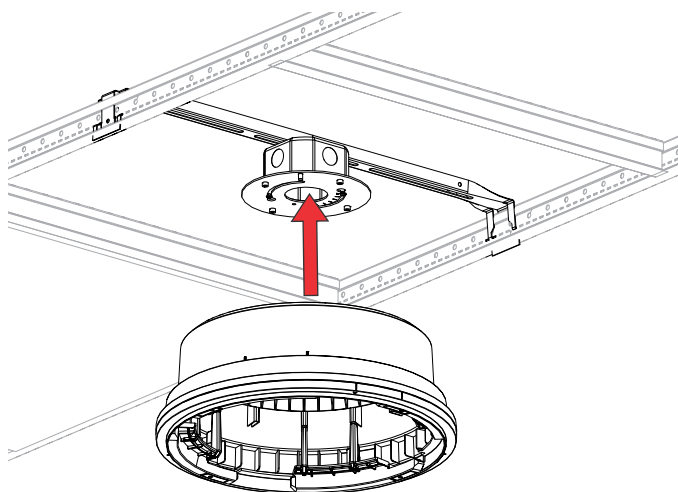
6. 2 本のねじを使用して、クロスバーとカバープレートを接続箱に取り付けます。



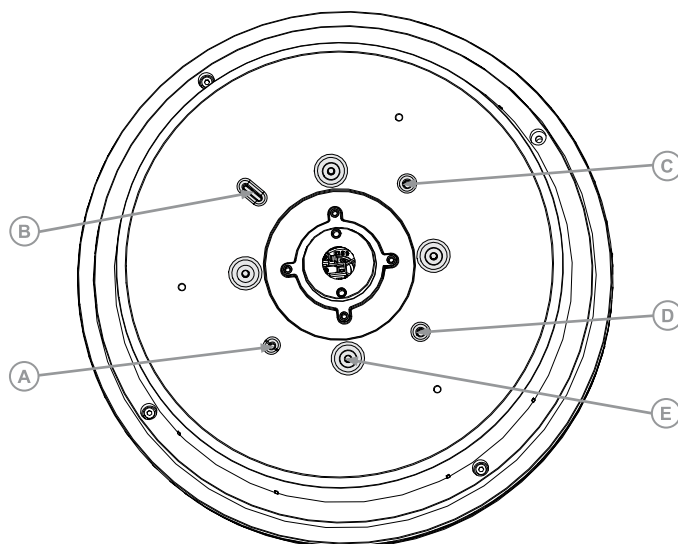
7. 必要に応じて、90° の範囲で向きを調整します。



8. 取り付ける前にレーザーボックスから金属ケーシングを取り外します（ページ 27）。
9. レーザーボックスをクロスバーの近くまで持ち上げ、中央の穴に配置します。

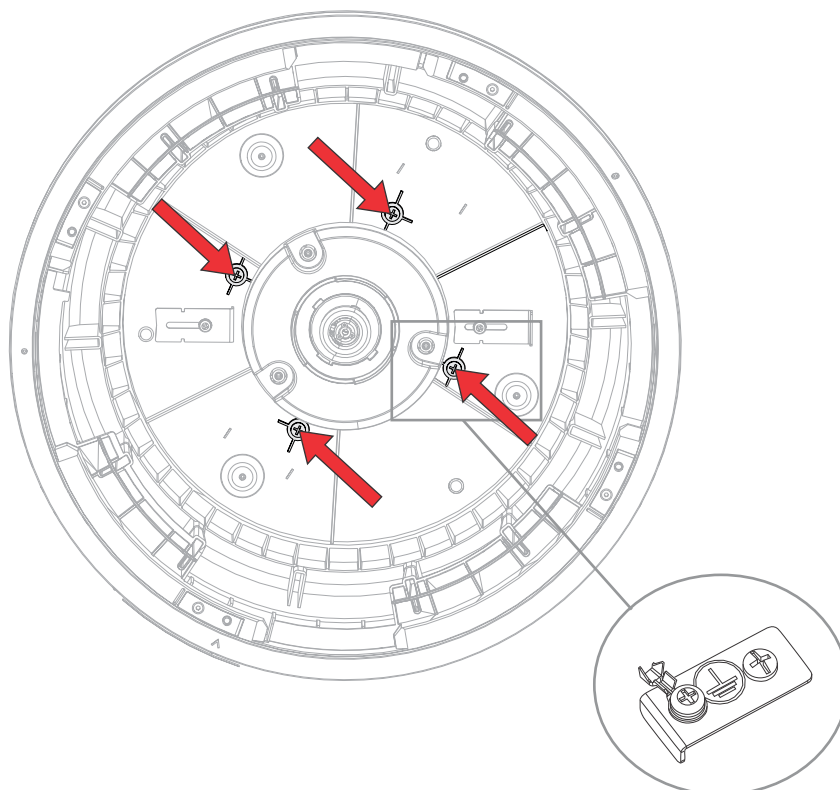


10. ダウエルピンを最初のスロットと最初のダウエルホールに合わせます。
2 番目のダウエルホールとスロットにより、さらに 90° 方向の調整が可能になります。



ID	説明	数量
A	2 番目のダウエルスロット	—
B	1 番目のダウエルスロット	—
C	2 番目のダウエルホール	—
D	1 番目のダウエルホール	—
E	M4 固定ねじ	4

11. レシーバーボックスを持って、レシーバーボックスの 4 本のねじを締め付けます。



日本バージョンの場合、アース線が接続された金属プレートが 4 本のねじの 1 本に固定されています。ねじを取り付けプレートに戻す際に、再度固定することができます。

12. 電源に接続します (ページ 24)。

- UL バージョンの場合、必要に応じて電源ケーブルの長さをトリミング (短く) してください。
- CE バージョンの場合、事前に取り付けられている電源ケーブルは提供されません。

13. レシーバーボックスに消毒モジュールを取り付けます (ページ 16)。

14. 手順 2 で取り外した天井用タイルを取り付けます。

15. 各レシーバーボックスについて、手順 1 ~ 14 を繰り返します。

ブロックとハンガーで天井に埋め込まれたレシーバーボックスを取り付ける

天井への埋め込み取り付けは、取り付けブロックアダプター (P/N: 174-107109-XX) またはサードパーティの Erico™ 製ハンガーまたは同等の取り付け固定具でできます。



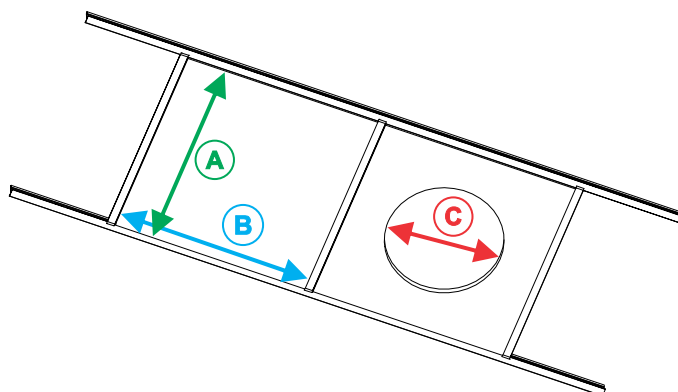
警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 負荷ワイヤーとアンカーの固定が地域の建築法令および規制に準拠していることを確認してください。
- 地域の建築法令および規制に従って、レシーバーボックス、取り付け構造、および耐荷重面 (タイルよりも高い位置) の間に負荷ワイヤーが接続されていることを確認します。

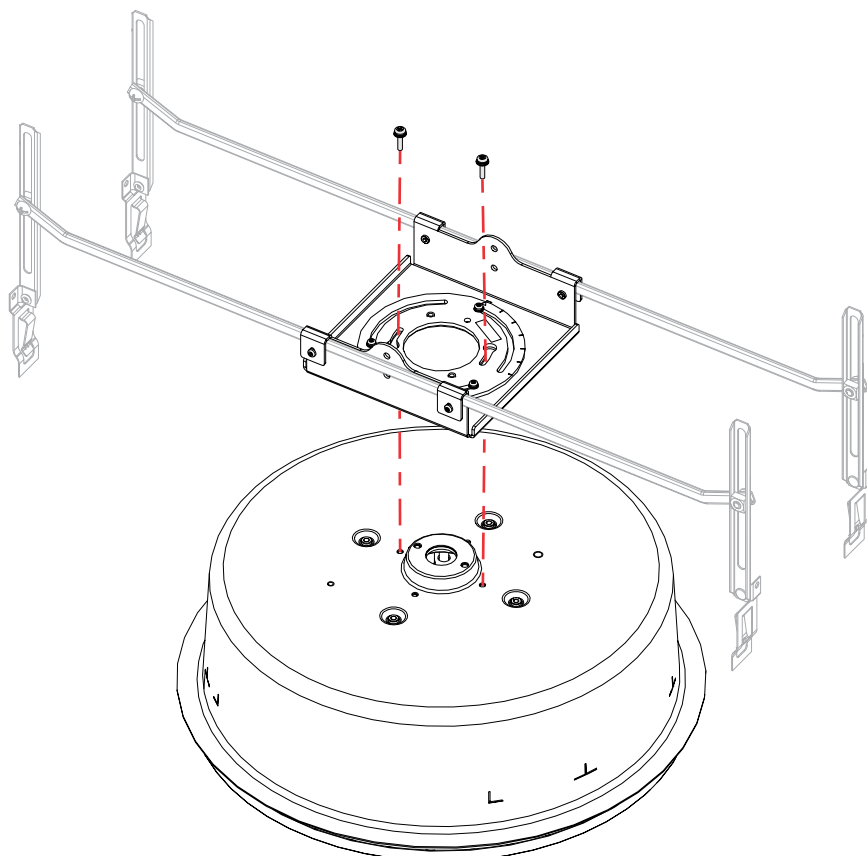
次の Erico 製商用ハンガーは Christie CounterAct と互換性があり、サイト所有者が提供する必要があります。

Erico のタイプ	説明
51220A	20' T グリッドスパン垂直調整可能
512A (512ATC)	24' T グリッドスパン垂直調整可能

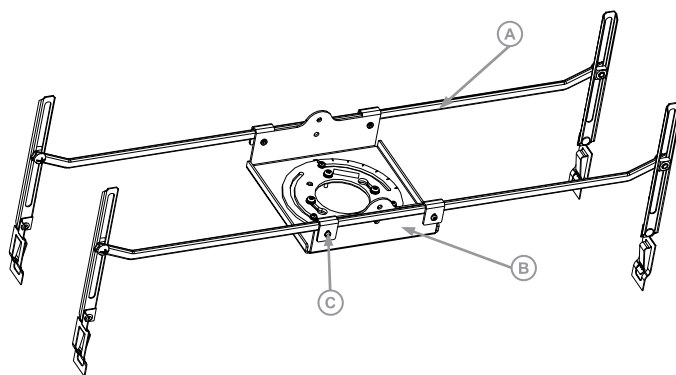
1. ソースで電源がオフになっていることを確認します。
2. ブロックとハンガーを設置する 2 つの隣接する天井パネルを取り外し、それらの間の T バーにアクセスできるようにします。
3. レシーバーボックスを設置する予定のタイルユニットを取り外し、直径 350 ~ 360 mm / 13.8 ~ 14.2 インチ (下の画像の C) の丸い穴を開けます。



4. 手順 3 で開けた穴に天井タイルを取り付けます。
5. 2 本の M4 ねじを使用して、レシーバーボックスの上部に回転プレートを付けます。



6. プレートがスムーズに回転するように、2本のねじを数回転 (約 5 回転程度) 緩めます。
7. プレートを回転させ、トラックの端にある大きな穴を通してねじの頭をスライドさせることで、ねじを外さずに回転プレートからレーザーボックスを取り外します。
8. 4本の M3 ねじと 2本の Erico 製ハンガー (下の画像の A) を使用して、現場の測定に基づいた一次高さと位置で取り付けブロックアダプター (下の画像の B) を取り付けます。

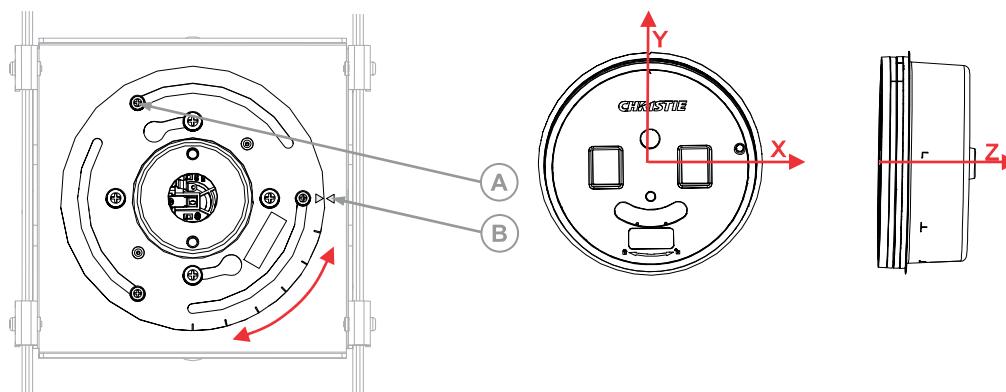


ID	説明	数量
A	Erico 製ハンガー	2
B	取り付けブロックアダプター	1

ID	説明	数量
C	M3 ねじ	4

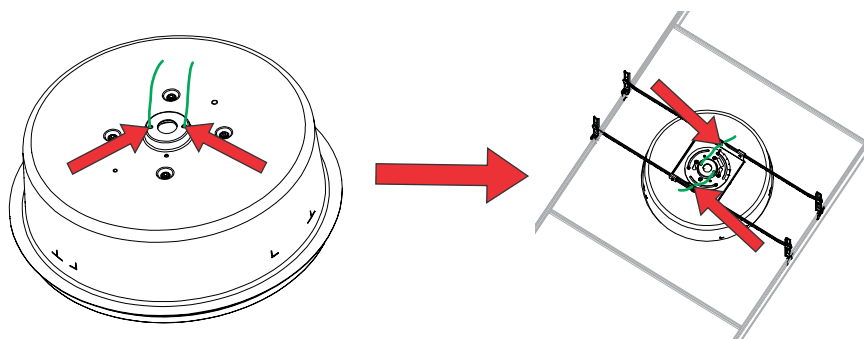
9. 負荷ワイヤーがぴんと張らないようにしながら、アセンブリアダプターと 2 つの Erico ハンガーから負荷ワイヤーを硬い屋根構造に接続します。
10. ハンガーの 4 つのクリップをビームに挿入します。
11. 3 本の M3 ねじ (A) を緩め、必要に応じて回転方向を調整します。

製品のデフォルトの Y 軸は、2 つの Δ マークが合っているときにグリッドのメインビームに沿って方向付けられます。完了したら、必ず 3 本のねじを締めてください。

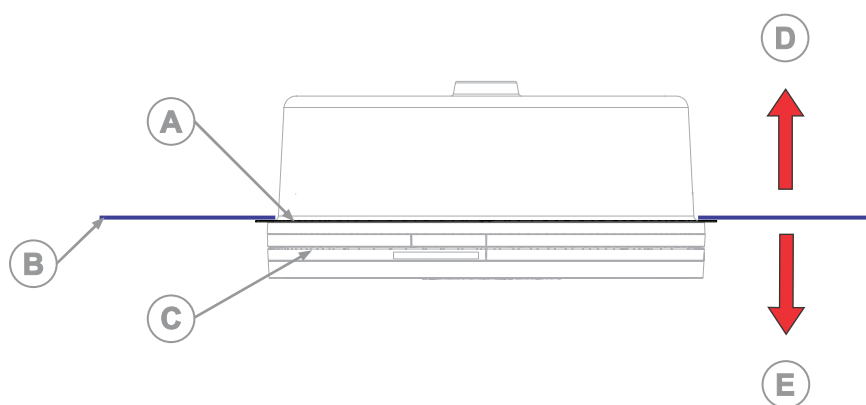


ID	説明	数量
A	M3 ねじ	3
B	既定のラインマーク	1

12. 必要に応じて、レシーバーボックスとブラケットの間に安全ケーブルを接続します。

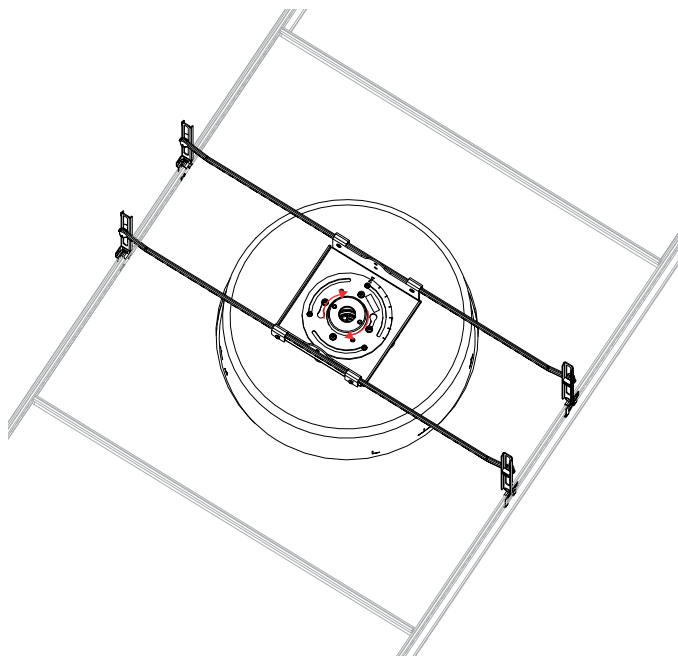


13. レシーバーボックスをカットされたタイルから挿入し、手順 8 で取り付けしたねじでブラケットに吊るします。
14. 金属製ハウジングのフランジが天井グリッドの下 (上ではなく) にあることを確認します。

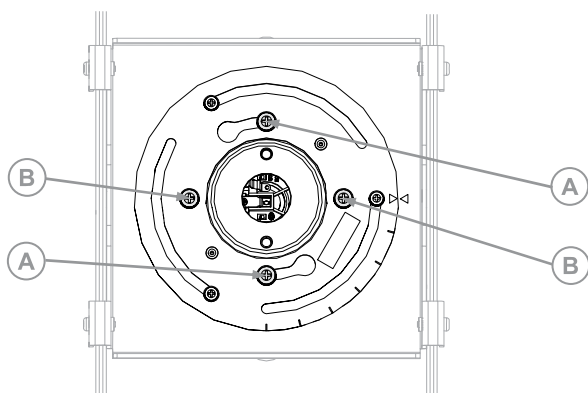


ID	説明
A	金属製ハウジングのフランジ
B	天井
C	プラスチック
D	天井側
E	部屋側

15. 2 つの短いスロットの終わりに達するまで、レーザーボックスを時計回りに回転させます。



16. 手順 6 で取り付けた 2 本のねじ (下の画像の A) を締めます。



17. 追加の 2 本のねじ (手順 16 の画像の B) を取り付け、レーザーボックスを固定します。

18. 電源に接続します (ページ 24)。

- UL バージョンの場合、コンジットが取り付けられている場合は、事前に取り付けられている電源ケーブルを取り外し、AC を備品のターミナルブロックに直接配線します。
- CE バージョンの場合、事前に取り付けられている電源ケーブルは提供されません。

19. レーザーボックスに消毒モジュールを取り付けます (ページ 16)。

20. 手順 2 で取り外した天井用タイルを取り付けます。

21. 各レーザーボックスについて、手順 1 ~ 20 を繰り返します。

ペンダントオプションでレーザーボックスを取り付ける

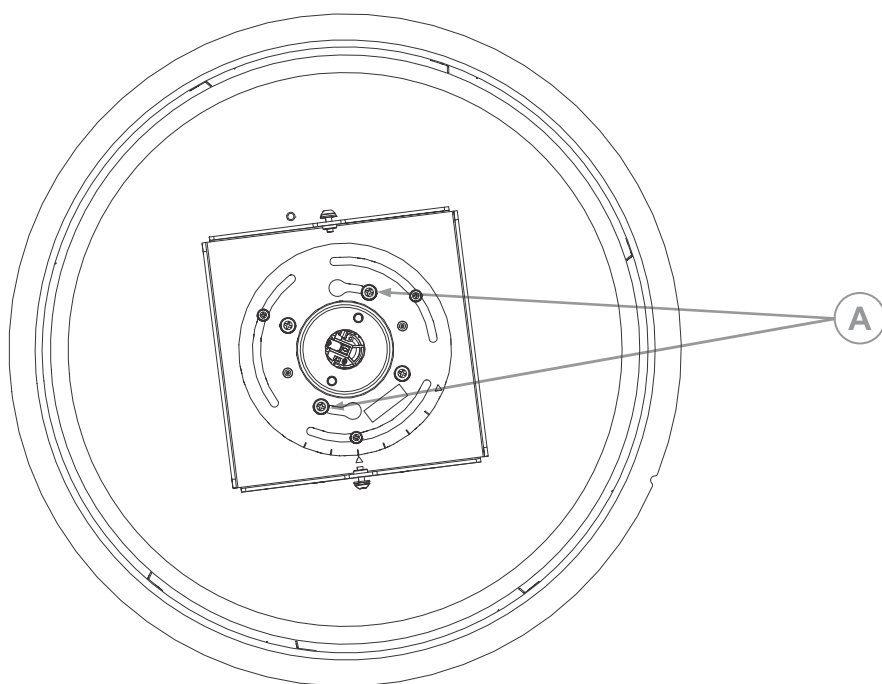
ペンダントブラケットは、スイングブラケット (P/N: 174-105107-XX) または同等の取り付け固定具でできます。

これは、Christie 機器プロバイダーから購入可能なオプションの取り付けオプションです。

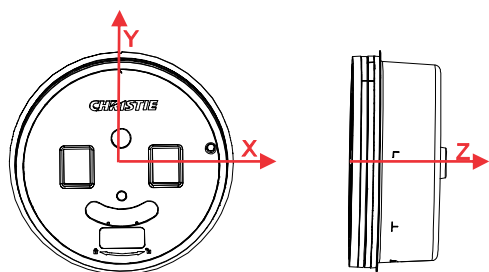


警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

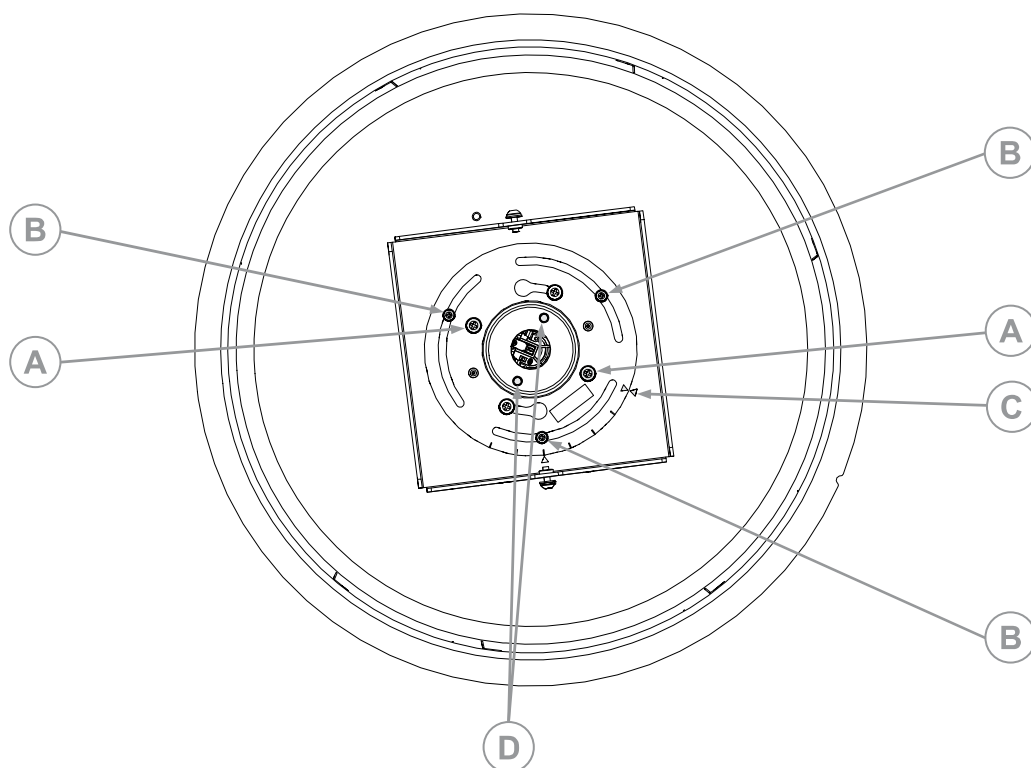
- 安全ワイヤーは、レーザーボックスと支持クリップの間、または地域の建築法令および規制に従って接続します。
1. ソースで電源がオフになっていることを確認します。
 2. ペンダントブラケットを設置する 2 つの隣接する天井パネルを取り外し、それらの間の T バーにアクセスできるようにします。
 3. レーザーボックスを取り付けブラケットに吊るす前に、レーザーボックスの上部に 2 本の M4 ねじ (下の画像の A) を取り付けます。
2 本のねじを完全に締めないでください。



2本のねじの位置を変更し、ナットを別の場所に挿入すると、Z軸を中心に90°の方向調整範囲が追加されます。

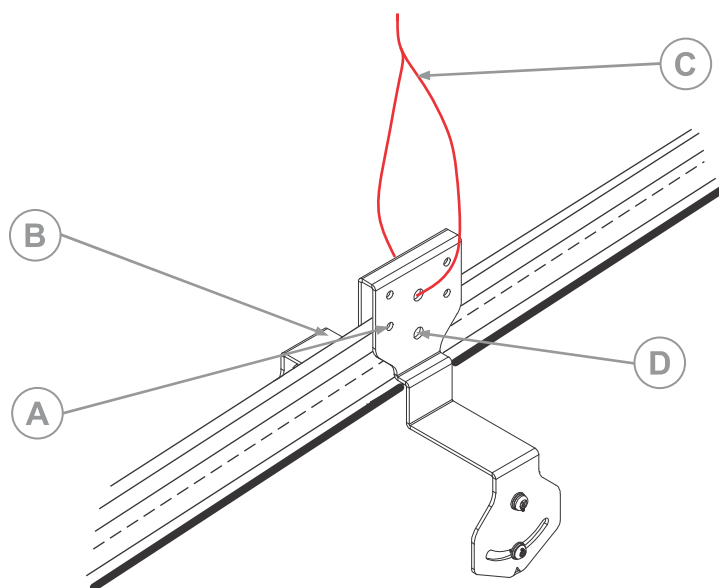


4. 底部ブラケットにレーザーボックスを置きます。
5. 手順4で取り付けした2本のねじを締め、さらに2本のM4ねじ(下の画像のA)を取り付けます。



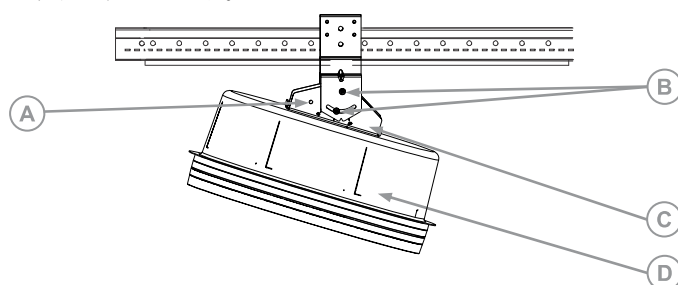
ID	説明	数量
A	M4 ねじ	4
B	M3 ねじ	3
C	既定のラインマーク	1
D	M5 ナットを挿入する	2

- 向きを 90° 以内に調整するには、3 本の M3 ねじ (手順 6 の画像の B) を緩めます。
2 つの Δ マーク (手順 6 の画像の C) が揃うと、レシーバーボックスの X 軸はグリッドのメインビームに沿って合わせます。
- メインビームに支持クリップを掛けます。
- 位置を確認します。
- 直径 4.5 mm (0.18 インチ) の穴を通して、側面から 2 本の自己訓練ねじ (下の画像の A) を取り付けます。



ID	説明	数量
A	自己訓練ねじ (ST4.2 X 1")	2
B	支持クリップ	1
C	負荷ワイヤー	1
D	負荷ワイヤー用の穴	2

- 地域の建築規制に従って、負荷ワイヤー (手順 10 の画像の C および D) を追加して、支持クリップを耐荷重面 (タイルよりも高い位置) に接続します。
- レシーバーボックス上部の M5 ナットと底部ブラケット (手順 13 の画像の A) の穴の間に安全ケーブルを接続します。
- 底部ブラケットの穴と支持クリップの穴を合わせ、4 本の M4 不正開封防止ねじ (下の画像の B) を挿入して、緩く固定します。



ID	説明	数量
A	安全ケーブル用の穴	2
B	M4 不正開封防止トルクスねじ	4
C	底部ブラケット	1
D	レシーバーボックス	1

13. 必要に応じて、ピッチ (+30° の範囲) を調整します。
14. 4 本の M4 不正開封防止ねじ (手順 13 の画像の B) を締めます。
15. 地域の建築法令および規制に従って、電源ケーブルを接続します。
 - UL バージョンの場合、必要に応じて電源ケーブルの長さをトリミング (短く) してください。付属のケーブルでは届かない距離に接続箱がある場合は、電気工事が適切な長さのケーブルに交換してください。
 - CE バージョンの場合、電気工事が適切な長さのケーブルを用意する必要があります。
16. レシーバーボックスに消毒モジュールを取り付けます (ページ 16)。
17. 手順 2 で取り外した天井用タイルを再度取り付けます。
18. 各レシーバーボックスについて、手順 1 ~ 18 を繰り返します。

Christie CounterAct 備品の電源をオンにする

サーキットブレーカーの電源をオンにすると、Christie CounterAct 備品の電源がオンになります。

1. 消毒モジュールをレシーバーボックスに取り付けられると、レシーバーボックスに電力が供給されると、備品の電源がオンになります。
インストールされている備品の LED が赤く点滅している場合は、コントローラーとペアリングされていないか、構成されていません。
2. Christie CounterAct の電源をオフにするには、ランプがオフになっていることを確認してから、サーキットブレーカーで電源を切断します。
メンテナンスを実行する前、またはデバイスから 1 m (3.3 フィート) 以内に移動する前に、ブレーカーをオフにして、Christie CounterAct の電源を必ずオフにします。



備品の電源を切る前にランプをオフにしないと、ランプが故障する可能性があります。

LED ステータスインジケータ

LED の点灯状況と色の意味を下の表に示します。

LED	状況	説明
青	点灯	消毒中です。
	点滅	消毒プロセスが開始します。
緑	点灯	備品はスタンバイモードです。
赤	点灯	コントロールシステムへの接続 (ワイヤレス/Bluetooth またはその他の接続) が失われました。
	点滅	インストール中の構成が完了していません。
オフ		備品がステルスモードであるか、または電源が切断されました。

備品モードを切り替える


Christie CounterAct は **Schedule** (スケジュール) モードまたは **Manual on** (手動オン) モードのいずれかで実行できます。

備品が **Schedule** (スケジュール) モードにある場合は、次の点に注意してください。

- 有効なスケジュールに従います。
- 手動で備品をオンにすると、5 秒後にオフになります。
- スケジュールが有効になっていない場合、スケジュールは実行されません。



備品が **Manual on** (手動オン) モードにあり、**Schedule** (スケジュール) モードを再度有効にしていない場合、有効になっているスケジュールはいずれも適用されません。

1. ホームページから、スケジュールを有効にする部屋を選択します。
2. **Room** (部屋) ページの右上隅から、**Activate Schedule** (スケジュールのアクティブ化) を選択します。
Schedule (スケジュール) モードがアクティブになると、部屋内の各備品にタイマーアイコンが表示されます。
3. **Manual** (手動) モードを有効にするには、ホームページから部屋を選択します。
4. **Room** (部屋) ページの右上隅から、**Manual on** (手動オン) を選択します。
部屋のすべての備品からタイマーアイコンが消えます。
5. **Manual** (手動) モードのマルチ最大オン時間を変更するには、次の手順を実行します。
 - a) ホームページから **Edit** (編集)  を選択します。
 - b) 必要な部屋を選択します。
 - c) **Max UV on time for manual control** (手動コントロールの際の最大 UV オン時間) を選択します。
 - d) **Manual on** (手動オン) 時間について新しい最大時間を入力します。

CounterAct Configure に備品を設定する

CounterAct Configure アプリケーションを使用して、インストールされている備品を追加し、部屋を作成して、備品を部屋に追加します。

CounterAct Configure が部屋に接続するたびに、すべての備品が登録されていることを確認します。備品が登録されている場合、備品に保存されているデータが示されます。インターネットに接続する必要はありません。

すべての備品が登録されていない場合は、**CounterAct Configure** は未登録の備品を登録しようとします。インターネット接続が存在しない場合は、備品の登録が求められます。インターネットに接続するか、QR コードのプロンプトに従います。



レーザーボックスの **IEC** バージョン (ページ 15) は、備品を天井に設置する前の設定を支援するために利用できません。

部屋を作成する

部屋は、空間に設置された備品を管理します。

1. ホームページから **Edit** (編集)  を選択します。

2. Room management (部屋の管理) ページから、**Add (追加) (+)** を選択します。
3. Add room (部屋の追加) ダイアログで、部屋の名前を入力します。
4. **OK** を選択します。

部屋に備品を追加する

CounterAct Configure で備品を部屋に追加する必要があります。

アクセスレベル：管理者およびインストーラー

追加されていない備品の Christie CounterAct の LED はゆっくりと赤く点滅します。

Christie は、コントローラーが隣接する部屋の備品を検出してしまうという混乱を避けるために、構成中の部屋の備品の電源のみをオンにすることをお勧めします。

設置前に部屋に備品を追加する

設置前に備品を追加するには、レシーバーボックスおよびオプションの IEC ケーブルアクセサリを使用して備品を電源に接続します。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 紫外線被曝の危険があります！シングルランプモードでは 6.7m (22 フィート)、デュアルランプモードでは 8.5m (28 フィート) の最小高さ要件を満たす天井に備品が設置されていない場合、デモンストレーション、故障調査、構成、その他の作業のために備品を使用する際には、被爆を避けるように注意してください。

1. タブレットで、位置情報サービス機能を有効にします。
2. CounterAct Configure で、部屋を作成します。
3. ホームページに戻ります。
4. 備品を天井に設置する前に、IEC ケーブルを使用して備品を電源に接続します。
5. 備品を追加する部屋を選択します。
6. **Add fixture (備品を追加) (+)** を選択します。
Add fixtures (備品を追加) ページに備品がリストされます。
7. 備品がリストされていない場合、**Search (検索)** を選択します。
8. 備品を追加するには、備品の名前をタップします。
該当の備品ページに移動し、備品が初期化されると、備品は **Added Fixtures (追加された備品)** ペインに移動します。
備品が追加されたら、名前を変更できます (ページ 44)。Christie は、識別しやすいように、部屋内の備品の位置情報を表す新しい名前を付けることをお勧めします。



CounterAct Configure の終了やクラッシュなど、備品の追加プロセスが中断された場合、ペアリングプロセスが 180 秒以内に完了しないと、Christie CounterAct により 180 秒後に Bluetooth モジュールがリセットされます。その場合は、しばらく待機した後、もう一度ペアリングを実行してください。

9. Add fixture (備品を追加) 画面へ戻るには、戻る矢印を選択します。
10. すべての備品が部屋に追加されるまで手順 4 ~ 9 を繰り返してから、備品を所定の位置に取り付けます。

設置後に部屋に備品を追加する

設置後に備品を追加するには、備品を電源に接続する必要があります。

1. 部屋に追加する備品を電源に接続します。

2. タブレットで、位置情報サービス機能を有効にします。
 3. **CounterAct Configure** で、部屋を作成します。
 4. ホームページに戻ります。
 5. 備品を追加する部屋を選択します。
 6. **Add fixture (備品を追加) (+)** を選択します。
Add fixtures (備品を追加) ページに、使用可能な備品がすべてリストされます。
 7. 備品がリストされていない場合、**Search (検索)** を選択します。
 8. 備品を追加するには、備品の名前をタップします。
該当の備品ページに移動し、備品が初期化されると、備品は **Added Fixtures (追加された備品)** ペインに移動します。
備品が追加されたら、名前を変更できます (ページ 44)。Christie は、識別しやすいように、部屋内の備品の位置情報を表す新しい名前を付けることをお勧めします。
-
- CounterAct Configure の終了やクラッシュなど、備品の追加プロセスが中断された場合、ペアリングプロセスが 180 秒以内に完了しないと、Christie CounterAct により 180 秒後に Bluetooth モジュールがリセットされます。その場合は、しばらく待機した後、もう一度ペアリングを実行してください。
9. 備品を追加するには、戻る矢印を選択します。
 10. すべての備品が部屋に追加されるまで、手順 7~9 を繰り返します。

備品の名前を変更する

識別しやすくするために、Christie CounterAct 備品の名前を、備品の位置または機能をより適切に反映させた名前に変更します。

アクセスレベル : 管理者およびインストーラー

1. ホームページから **Fixture (備品)** を選択します。
2. **Fixture (備品)** メインページで、名前を変更する備品を選択します。
3. **Rename (名前の変更)** を選択します。
4. **Edit name (名前の編集)** ダイアログで、備品の新しい名前を入力します。
5. **OK** を選択します。

CounterAct を登録する

CounterAct Configure が部屋に接続するたびに、すべての備品が登録されているかどうかチェックされます。未登録の備品がある部屋では、CounterAct Configure は備品を登録するように促します。

アクセスレベル : 管理者およびインストーラー

1. 未登録の備品がある部屋で、**Unregistered Fixtures Detected (未登録の備品が検出されました)** ダイアログで **OK** を選択します。
CounterAct Configure に初めて備品を登録する場合は、連絡先情報を提供する必要があります。
2. プロンプトで、**OK** を選択します。
3. **Register (登録)** 画面で、サイトの連絡先情報を入力します。
各フィールドを選択し、データを入力します。フィールド間を移動するには、通常は **Return** キーがある仮想キーボードの **Next (次へ)** キーを選択します。
4. データの入力が終了したら、**Send (送信)** を選択します。

- タブレットがインターネットに接続されている場合、タブレットは **Christie** サーバーに接続し、連絡先の詳細を送信します。手順 6 に進みます。
 - タブレットがインターネットに接続されていない場合、QR コードが表示されます。手順 5 に進みます。
5. スマートフォンで QR コードをスキャンし、*Enter a unique site ID (一意のサイト ID を入力)* フィールドに表示されるサイト ID を入力します。
- Unregistered fixtures detected (未登録の備品が検出されました) ダイアログが再び表示されます。
6. 備品の登録を続行するには、**OK** を選択します。
7. プロンプトで、備品の登録をどのように進めるかを決定します。
- **Automatically** (自動登録) - **CounterAct Configure** はインターネット接続を使用して備品を自動的に登録します。手順 8 に進みます。
 - **Manually** (手動登録) - インターネットに接続せずに備品を登録します。手順 9 に進みます。
8. 自動で続行した場合、かつタブレットがインターネットに接続されている場合、**CounterAct Configure** は **Christie** に接続し、手順 5 から備品をサイトに登録します。
- 備品は登録されており、それ以上の操作は必要ありません。
- エラーメッセージが表示された場合は、もう一度やり直してください。
9. 手動で続行した場合、**CounterAct Configure** では、**Register (登録)** 画面が表示され、右側のペインに登録の対象となる備品のリストが表示されます。
- a) 最初の備品をクリックします。
- 左側のペインに QR コードが表示されます。
- b) スマートフォンで QR コードをスキャンします。
- 表示された **Web** サイトで登録コードが示されます。
- c) 選択した備品の横のフィールドに 11 桁の登録コードを入力します。
 - d) **Register (登録)** を選択します。
 - e) 残りの備品について、手順 a ~ d を繰り返します。

スケジュールを作成する

日中のいつ消毒を実行するかを決定するスケジュールを作成します。

1. ホームページから **Schedule (スケジュール)** を選択します。
2. プラス記号 **(+)** を選択します。
3. 開始時間を定義するには、Schedule (スケジュール) ページで、**Start time (開始時間)** の右側にある矢印 **(>)** を選択します。
4. **Select time (時間の選択)** ダイアログで、時間をスクロールして新しい開始時間を選択します。
5. **OK** を選択します。
6. 終了時間を定義するには、手順 4 から 6 を繰り返します。
7. 消毒時にステルスモードを有効または無効にします。
8. スケジュールを適用する部屋を選択します。
9. **Save (保存)** を選択します。

光パワー出力を検証する

訓練を受けたオペレーター以外の人々が部屋の中にいる状態で Christie CounterAct を操作する前に、光パワー出力を測定して設置高さの妥当性を確認してください。

1. 消毒モードですべての備品を実行します。
2. メーターを使用して光パワー出力を測定し、納得のいくパワーレベルを検証します。
この手順は、米国産業衛生専門家会議 (ACGIH) の制限である $0.76\text{uW} / \text{cm}^2$ (「設置の高さを計画する」図のコールアウト A (ページ 21)) を超えないようにするために実行する必要があります。
 - シングルランプモード - 備品は最低 6.7 m (22 フィート) から 8.5 m (28 フィート) の高さの天井に設置する必要があります。
 - デュアルランプモード - 備品は最低 8.5 m (28 フィート) の高さの天井に設置する必要があります。
3. *System and Design Installation Verification Checklist (P/N:020-103558-XX)* に測定値を記録します。
備品の測定値を記録するために追加のスペースが必要な場合は、フォームを追加してください。
4. *System and Design Installation Verification Checklist (P/N:020-103558-XX)* のコピーを顧客に提供し、記録用にコピーも保持します。

製品パッケージの廃棄

Christie では、製品の設置およびセットアップが完了したら、地域の規制に従って製品パッケージを再利用またはリサイクルすることをお勧めしています。

メンテナンスと点検

Christie CounterAct のメンテナンスと点検に関する情報について説明します。



警告！ 取り扱いを誤った場合、死亡事故または重傷に至る可能性があります。

- 感電の危険があります！設置、移動、修理、清掃、部品の取り外し、または筐体を開く前に、製品を必ず AC 電源から切り離してください。
- 感電およびやけどの危険！内部部品にアクセスする際には注意してください。
- 人身傷害の危険性があります！本製品のランプが発する光を直接見ることで、眼を損傷する可能性があります。常にランプをオフにしてからメンテナンスや点検を実施するようにしてください。
- 人身傷害の危険性があります！人身傷害の危険性を避けるために、ランプの点検時は十分にご注意ください。



注意！ 取り扱いを誤った場合、軽傷または中程度の負傷に至る可能性があります。

- 感電事故予防のために、先にグラウンドまたはアースを接続してください。
- Christie の本製品は、Christie が認定した技術者によって点検される必要があります。
- 高温部注意！操作中はランプモジュールに触れないでください。
- 高温部注意！使用前に十分な時間をかけてランプを冷却してください。
- 感電の危険があります！常に電源をオフにしてからランプモジュールのメンテナンスを行うようにしてください。
- 火災の危険性があります！紙や服など、可燃性のものをすべてランプモジュールから遠ざけてください。
- ランプモジュールを取り扱う際は、保護眼鏡と保護手袋をご使用ください。
- ランプモジュールを落下させたり、ぶつけたり、力を入れて扱ったり、傷つけたりしないでください。
- ランプモジュールは、決して分解または改造しないでください。
- Christie が販売する水銀フリーのエキシマランプ (UXFL70-222B4-UIA) (P/N: 003-121997-XX)。

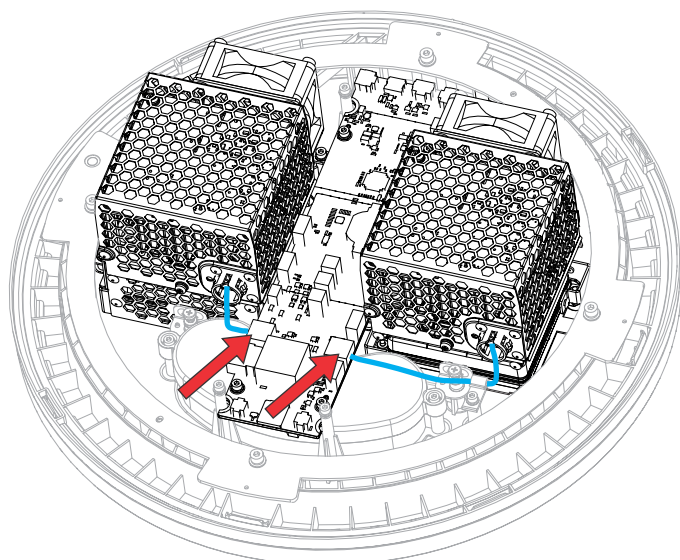


ランプの交換以外は、本製品は現場では修理できないため、修理を要する場合は Christie まで返送していただく必要があります。

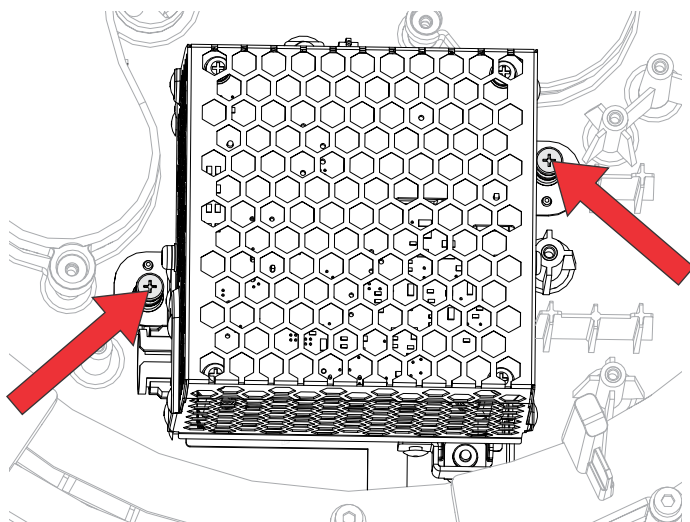
ランプを交換する

Christie CounterAct アプリケーションから指示が出た場合にランプを交換します。

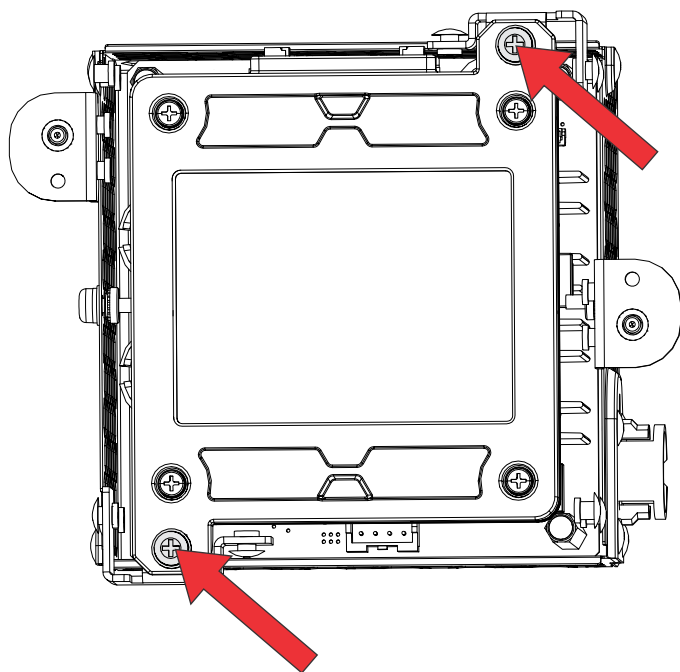
1. システムの電源を無効にします。
2. ランプを交換する消毒モジュールを取り外します（ページ 18）。
3. 照明モジュールとインテグレーターボード間にあるコネクターを外します。



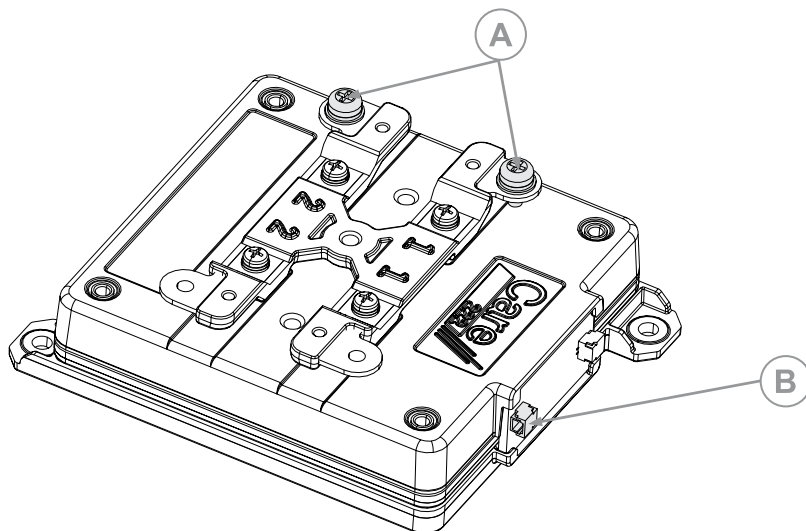
4. ランプとインバータアセンブリを固定している 2 本のねじを緩めます。



5. 下カバーからアセンブリを取り出します。
6. ランプアセンブリを固定している 2 本の M3 ねじを取り外します。



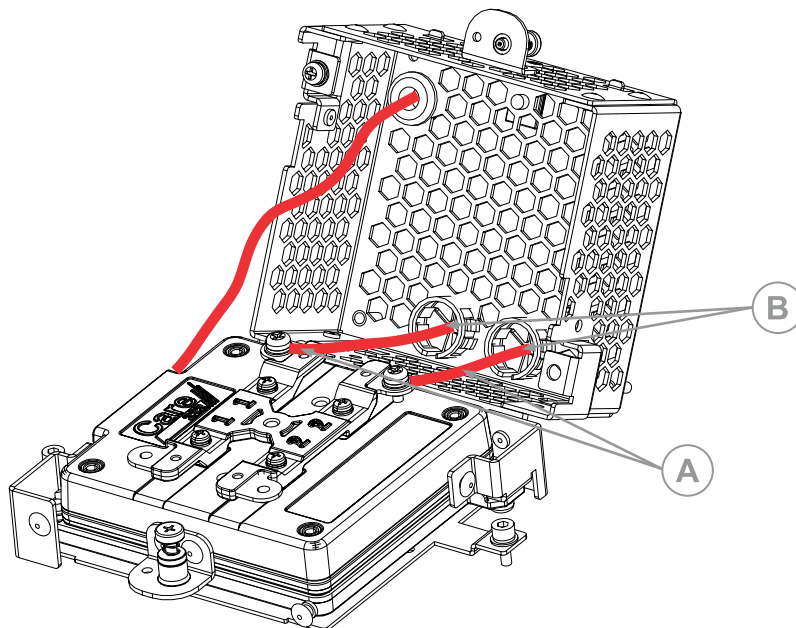
7. ランプアセンブリを取り外します。
8. LED コネクター (下の画像の B) をランプの側面から外します。



9. ランプハーネスをインバーターに接続している 2 本のねじ (手順 8 の画像の A) を取り外します。
10. ランプを取り外します。
11. 新しいランプ (P/N: 003-121997-XX) を注文します。
 - a) LED ハーネスを接続します。
 - b) 手順 9 で取り外した 2 本のねじを取り付けて、ランプハーネスをインバーターに接続します。
 - c) 新しいランプを消毒モジュールの所定の位置に配置します。
 - d) 手順 6 で取り外した 2 本のねじを使ってランプを固定します。

12. ワイヤを注意深く配線し、ワイヤと金属カバーまでのワイヤの間のギャップを維持します。

ワイヤ (下の画像の A) はグロメット (下の画像の B) の中心に配置し、ワイヤと金属シールドまでのワイヤの間の最小距離を 8 mm (0.3 インチ) に維持する必要があります。



13. ランプコネクタをプリンテグレートボードに接続します。
14. 消毒モジュールを再設置します (ページ 16)。
15. ランプ時間をリセットします。
- インストーラアカウントで CounterAct Configure にログインしていることを確認してください。
 - ホームページから **Fixture (備品)** を選択します。
 - Fixture (備品) ページから、**Reset life (ランプ寿命をリセット)** を選択します。
 - Reset life (ランプ寿命をリセット) ダイアログから、リセットしたいランプを選択します。
備品の寿命がリセットされます。
16. ランプは地域の規制に従って廃棄してください。

備品を交換する

次の手順に従って、備品を交換します。

- レシーバーボックスから故障した備品を取り外します (ページ 18)。
- レシーバーボックスに交換用備品を取り付けます (ページ 16)。
- CounterAct Configure を開きます。
- 備品を追加する部屋を選択します。
これは取り外した備品であるため、ネットワークに接続されていない備品の ID/名前をメモしてください。
1 つの備品のみをリストする必要があります。
- Add fixture (備品を追加) (+)** を選択します。

6. **Added Fixtures** (追加された備品) ペインで手順 4 の備品の名前/ID を見つけ、それを選択して削除します。
7. プロンプトで、備品を削除することを確認します。
8. プロンプトで、ソフトウェアが備品に接続できない場合でも備品を削除することを確認します。
交換用備品は、右側のペインの **Available fixtures** (使用可能な備品) リストに表示されます。
9. 部屋に備品を追加するには、備品の名前をタップします。
10. 戻る矢印を選択して、部屋ビューに戻ります。
11. 部屋でスケジュールを使用する場合は、**Activate Schedule** (スケジュールのアクティブ化) を選択します。
12. 部屋のすべての備品に時計の記号が表示されていることを確認します。

規制条項

この製品は製品の安全、環境、および電磁両立性 (EMC) の要件に関する最新の規制および標準に準拠しています。

安全性

- IEC/EN 60598-1 照明器具 - パート 1 : 一般要件とテスト
- IEC/TR 62471-2 : ランプおよびランプシステムの光生物学的安全性 - パート 2 : 非レーザー光学的放射線の安全性に関連する製造要件に関するガイダンス

電磁両立性

エミッション

- CISPR 15-2015、クラス A - 電気照明および類似機器の無線妨害波特性の制限と測定方法
- EN 55015 : エミッション - 電気照明および類似機器
- IEC 62493 : 電磁界場のヒトばく露に関連する照明器具の評価
- IEC 61000-3-2/EN61000-3-2 - 高調波電流の制限
- IEC 61000-3-3/EN61000-3-3 : 電圧変更、電圧変動、点滅の制限

イミュニティ

- EN 61547 : イミュニティ - 一般照明用の機器

環境条件

- 電気電子機器における特定有害物質使用制限 (RoHS) に関する EU 指令 (2011/65/EU) および適用される公式修正。
- 廃電気電子機器 (WEEE) に関する EU 指令 (2012/19/EU) および適用される公式修正。
- 化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH) に関する欧州連合 (EC) 規則 No. 1907/2006 および適用される公式修正。
- 中国情報産業省 (およびその他 7 つの政府機関) 第 32 指令 (01/2016) 電子情報製品汚染規制、有害有害物質制限要求 (GB/T 26572 - 2011)、電子情報製品汚染防止標識要求 (SJ/T 11364 - 2014)。

国際包装リサイクルマーク要件。

- 廃電気電子機器 (WEEE) に関する EU 指令 (2012/19/EU) および適用される公式修正。
- 中国包装リサイクルマーク表示基準 (GB18455-2001)

高周波 (RF) 無線通信

- EN 300 328 V2.2.2 (2019-07)
- EN 301 489-1 V2.2.3 (2019-11)
- EN 301 489-17 V3.2.4 (2020-09)

